

平成 2 8 年度  
子どもたちの体力向上について

平成 2 8 年 1 2 月 2 0 日  
三 重 県 教 育 委 員 会

《目 次》

子どもたちの体力向上について

I	平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の概要	
1	本調査開始（平成20年度）以降の全員を対象とした調査の体力合計点経年変化	1
2	実技に関する調査結果	2
II	本年度の調査における本県の特徴や傾向	
1	中学校女子の体力合計点の伸び	3
(1)	1週間の総運動時間（体育の授業以外での運動やスポーツを行っている時間）	
(2)	体力向上に係る自己目標の設定	
(3)	睡眠時間「6時間以上」と回答した割合の増加	
2	小学校の体力合計点の伸び悩み	5
(1)	1週間の総運動時間の減少	
(2)	体力向上に係る自己目標の設定	
(3)	睡眠時間「8時間以上」と回答した割合	
3	不得意種目の固定化	8
III	平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果等からの考察	
1	学校全体での取組の成果と課題	10
(1)	前年度の学校全体での目標の設定について	
(2)	体力テストの実施状況について	
(3)	前年度における体育の授業以外での、全ての児童・生徒の体力・運動能力向上に係る取組（1学校1運動）について	
(4)	「平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の活用	
(5)	「平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の公開について	
2	授業の工夫改善等の取組の成果と課題	20
(1)	「体育の授業は楽しいか」について	
(2)	体育・保健体育の授業冒頭における目標提示や振り返り等の実施状況について	
(3)	スポーツクラブ、運動部活動の所属について	
3	家庭・生活習慣の取組の成果と課題	28
(1)	家庭に対しての子どもの体力向上の働きかけについて	
(2)	朝食の摂取について	
(3)	睡眠時間について	
(4)	家族からの運動やスポーツの勧めについて	
※	参考 平成25年度小学校5年生、平成28年度中学校2年生の比較	
IV	総括	39
V	今後の取組方針	39
※	平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果等からの分析	
※	H28みえ子どもの元気アップシート	
※	子どもの体力向上について	

## 子どもたちの体力向上について

### I 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の概要

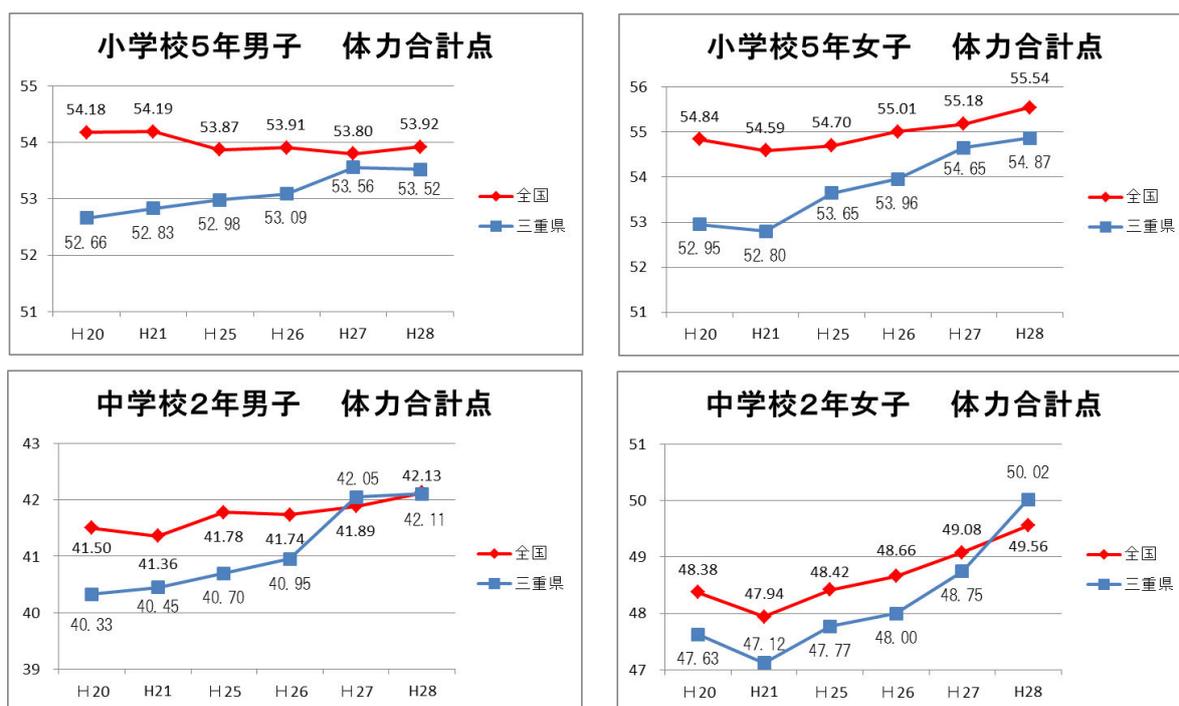
スポーツ庁（文部科学省）が平成20年度から実施している小学5年生と中学2年生を対象（悉皆調査）にした「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」（以下「体力調査」という。）において、本県中学校女子の体力合計点は、平成20年度調査開始以来、初めて全国平均を上回りましたが、昨年度全国平均を上回った中学校男子は0.02ポイント下回りました。

小学校男子・女子については、ともに全国平均値を上回ることができませんでした。

種目別の全国平均値との比較では、小学校男子は8種目中3種目、小学校女子は8種目中2種目、中学校男子は9種目中3種目、中学校女子は9種目中5種目が上回り、あわせて34種目中13種目が上回りました。（昨年度は34種目中14種目が上回る）

#### 参考資料1P4

- 1 本調査開始（平成20年度）以降の全員を対象とした調査の体力合計点経年変化  
※ 平成22・24年度は抽出調査、平成23年度は東日本大震災の影響で中止のため、除外しています。



参考資料1 P 2、P 3

2 実技に関する調査の結果

【小学校第5学年の平均値】

調査種目	男子			女子		
	H28年度	H28年度	H27年度	H28年度	H28年度	H27年度
	三重県	全国	三重県	三重県	全国	三重県
握力 (kg)	↓ 16.48	16.47	16.52	↓ 16.08	16.13	16.13
上体起こし (回)	↑ 19.03	19.67	18.78	↑ 17.77	18.60	17.48
長座体前屈 (cm)	↓ 32.89	32.87	33.31	↓ 37.10	37.21	37.52
反復横とび (点)	↑ 42.84	41.97	42.32	↑ 40.74	40.06	40.03
20mシャトルラン(回)	↑ 51.17	51.89	51.06	↓ 39.42	41.29	39.44
50m走 (秒)	↓ 9.47	9.38	9.42	↓ 9.72	9.61	9.71
立ち幅とび (cm)	↓ 149.84	151.39	150.23	↓ 143.68	145.31	143.96
ソフトボール投げ(m)	↓ 22.29	22.42	22.66	↑ 14.11	13.88	14.07
体力合計点※ (点)	↓ 53.52	53.92	53.56	↑ 54.87	55.54	54.65

■ : 全国平均を上回る ↑ : 平成27年度三重県平均を上回る ↓ : 平成27年度三重県平均を下回る  
 ※体力合計点：各調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点

【中学校第2学年の平均値】

調査種目	男子			女子		
	H28年度	H28年度	H27年度	H28年度	H28年度	H27年度
	三重県	全国	三重県	三重県	全国	三重県
握力 (kg)	↓ 28.64	28.91	28.90	↑ 23.69	23.75	23.39
上体起こし (回)	↓ 26.91	27.46	27.23	↑ 23.03	23.48	22.67
長座体前屈 (cm)	↑ 43.31	43.06	43.24	↑ 45.63	45.46	45.06
反復横とび (点)	↑ 52.42	51.93	52.11	↑ 47.40	46.60	46.62
持久走 (秒)	↓ 397.39	391.72	394.45	↑ 289.19	288.51	293.24
20mシャトルラン(回)	↑ 85.75	86.24	84.97	↑ 59.12	58.80	57.95
50m走 (秒)	↓ 8.07	8.03	8.02	↑ 8.88	8.83	8.92
立ち幅とび (cm)	↑ 194.60	194.69	194.28	↑ 169.35	168.28	166.96
ハンドボール投げ(m)	↑ 20.81	20.59	20.79	↑ 13.34	12.85	13.11
体力合計点※ (点)	↑ 42.11	42.13	42.05	↑ 50.02	49.56	48.75

■ : 全国平均を上回る ↑ : 平成27年度三重県平均を上回る ↓ : 平成27年度三重県平均を下回る  
 ※体力合計点：各調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点

※ 実技調査結果の状況

【◎：全国平均値を上回っている】

【↑：平成27年度の本県数値を上回った】

【○：平成27年度の本県数値を上回り、かつ全国平均値との差が改善された】

【▲：平成27年度の本県数値を下回り、かつ全国平均値との差が悪化した】

	小学校			中学校		
	男子	女子		男子	女子	
握力	◎	▲		▲	↑	○
上体起こし		↑	○	▲	↑	○
長座体前屈	◎	▲		◎	↑	○
反復横とび	◎	↑	○	◎	↑	○
持久走 ※	/			▲	↑	○
20mシャトルラン ※		↑		▲	◎	↑
50m走		▲		▲	↑	○
立ち幅とび		▲		▲	◎	↑
ボール投げ		▲	◎	↑	◎	↑
体力合計点		▲		↑	↑	○

◇ 中学校では、※のうち、いずれかを実施

## II 本年度の調査における本県の特徴や傾向

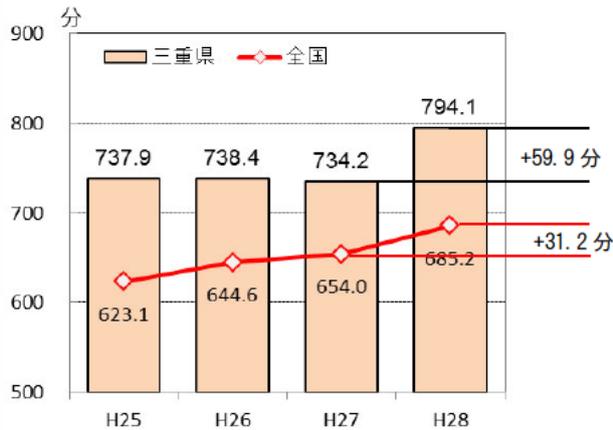
### 1 中学校女子の体力合計点の伸び

本年度の本県中学校女子の体力合計点は、昨年度と比較して1.27ポイント上回り、全国平均を上回りました。

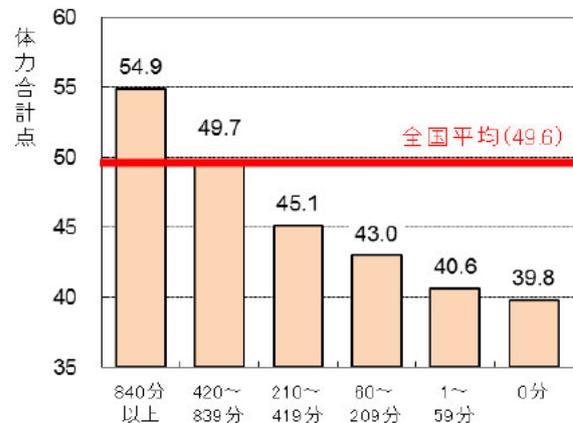
#### (1) 1週間の総運動時間（体育の授業以外での運動やスポーツを行っている時間）の増加

体力向上と高い相関がある1週間の総運動時間について、本県中学校女子の平均値が、大きく増加しました。

《1週間の総運動時間の推移》



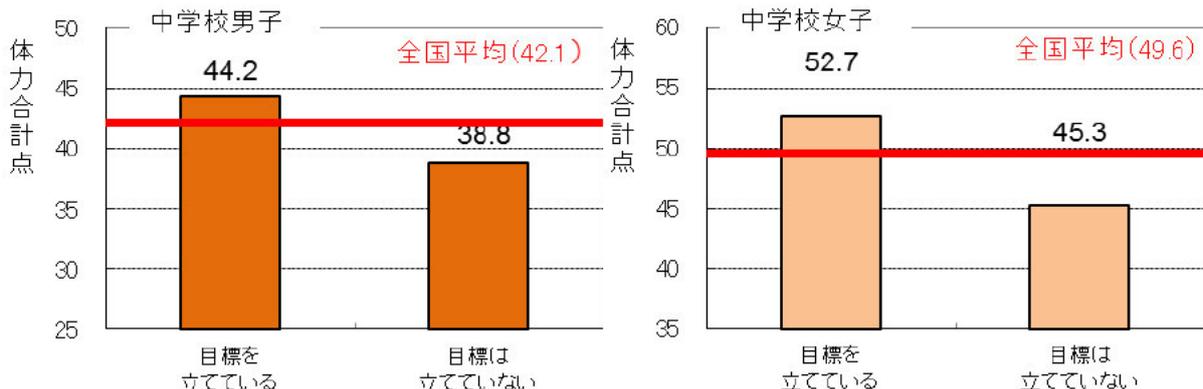
《1週間の総運動時間と体力合計点との関連》



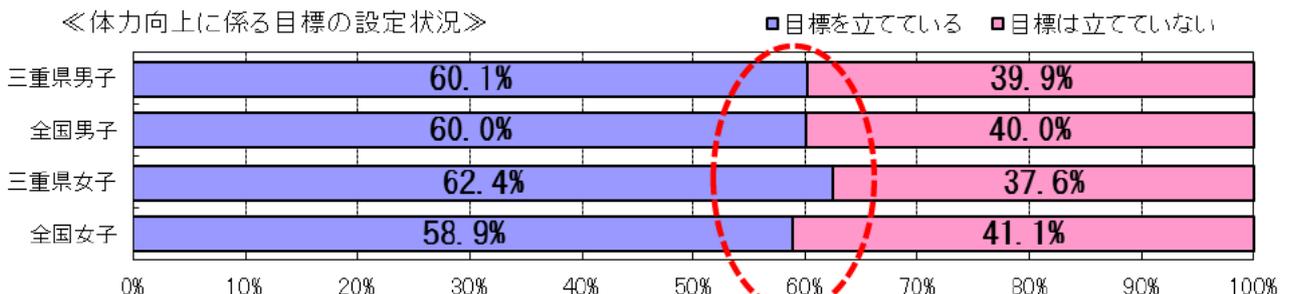
#### (2) 体力向上に係る自己目標の設定(H28児童生徒質問紙・新規)

「体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てている」ことは、体力合計点と相関がみられ、本県の中学校女子は全国平均を3.5%上回る62.4%が「目標を立てている」と回答しています。

《目標設定と体力合計点との関連》



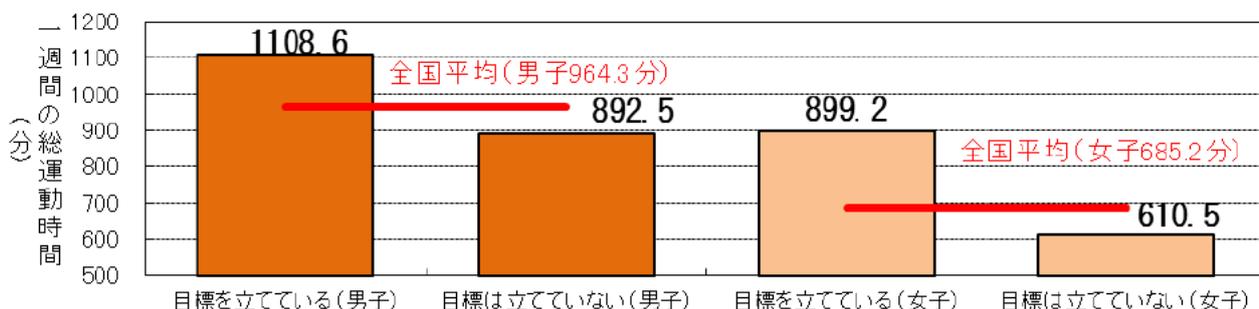
《体力向上に係る目標の設定状況》



また、「目標を立てている」ことと「1週間の総運動時間」との間にも相関がみられ、男女とも「1週間の総運動時間」が全国平均より多くなっています。

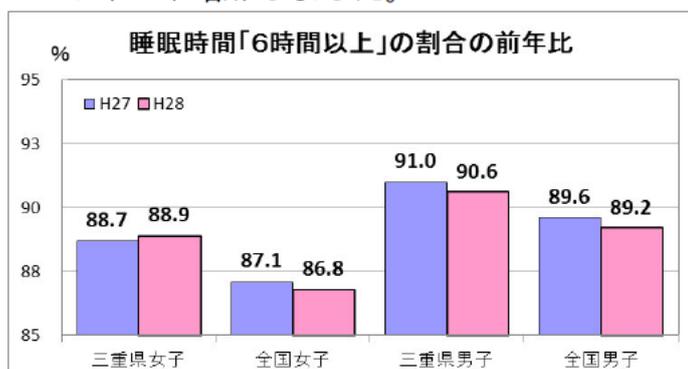
(全国平均との差 男子：+144.3分 女子：+214分)

《目標設定と1週間の運動時間との関連》



(3) 睡眠時間「6時間以上」と回答した割合の増加

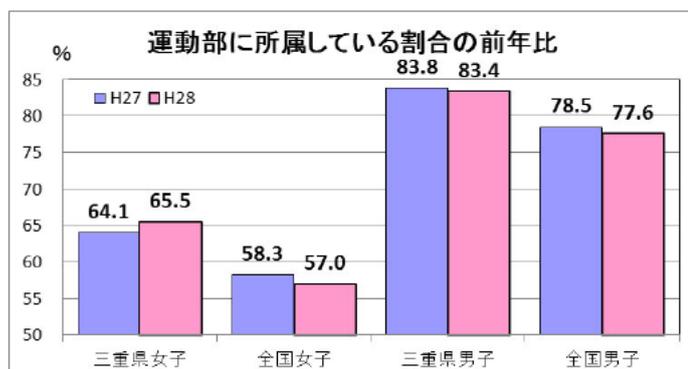
毎日の睡眠時間が「6時間以上」と回答した割合は、本県中学校男子及び全国男女とも低下しましたが、本県中学校女子は、全国平均を2.1ポイント上回り、0.2ポイント増加しました。



本県中学校女子  
88.9%  
全国中学校女子  
86.8%

《その他考えられる要因》

○学校の「運動部に所属している」と回答した割合



本県中学校女子は、  
昨年度より1.4ポイント  
増加しました。

## 2 小学校の体力合計点の伸び悩み

本年度の本県小学校男子の体力合計点は、昨年度と比較して0.04ポイント下回りました。

### (1) 1週間の総運動時間の減少

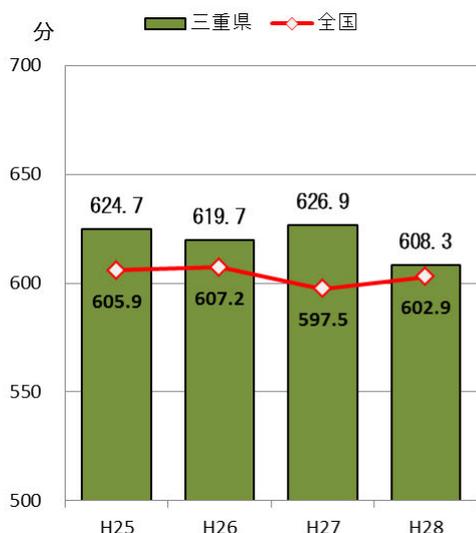
体力向上に高い相関がある1週間の総運動時間が、男女とも全国平均は増加しましたが、本県では男女とも減少しました。

男子本県平均：18.6分減少、男子全国平均：5.4分増加

女子本県平均：21.7分減少、女子全国平均：18.6分増加

《1週間の総運動時間の推移》

【男子】

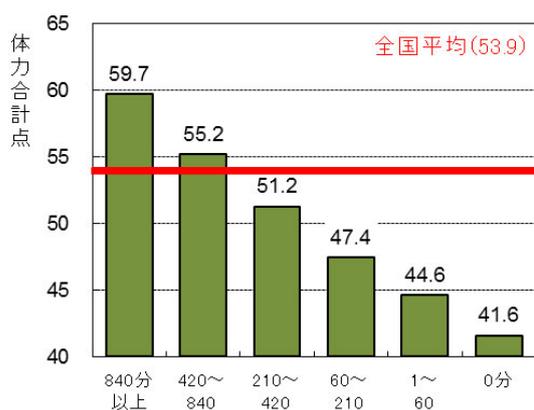


【女子】

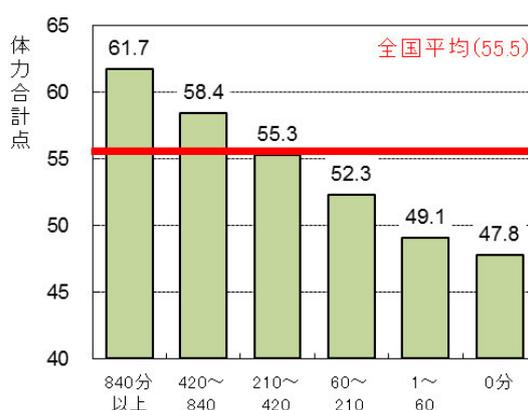


《1週間の総運動時間と体力合計点との関連》

【男子】

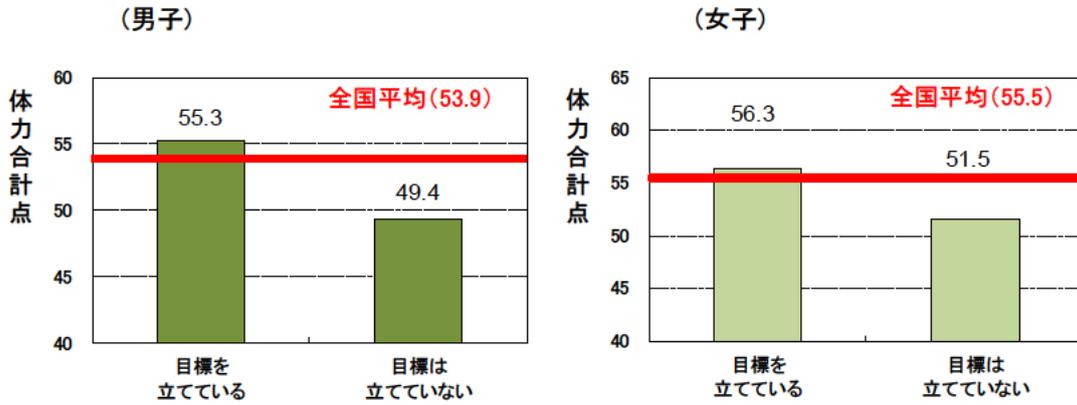


【女子】

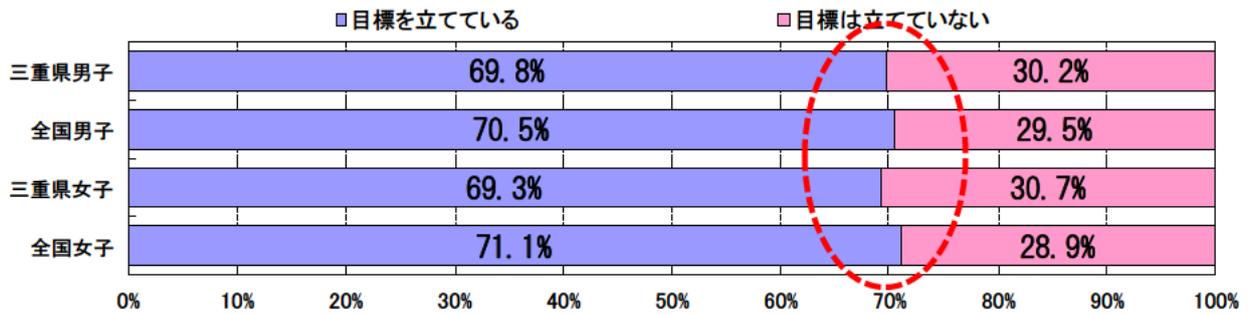


## (2) 体力向上に係る自己目標の設定

「体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか」という質問に対して「目標を立てている」と回答した児童は、体力合計点が高い傾向がみられます。

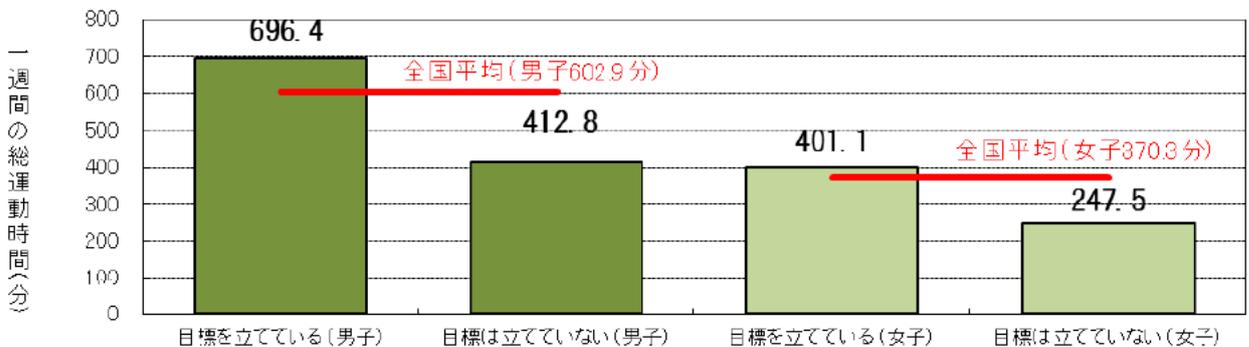


本県の小学校男子 69.8%、女子は 69.3%の割合で「目標を立てている」と回答していますが、男女とも全国平均よりやや低い数値となっています。



「目標を立てていない」と回答した児童は、男女とも「1週間の総運動時間」が全国平均より少なくなっています。

(全国平均との差 男子：-190.1分 女子：-122.8分)

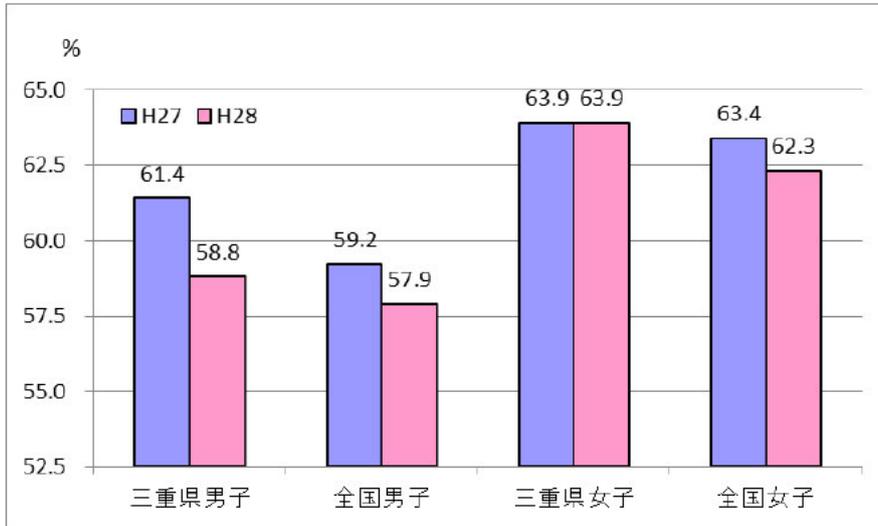


### (3) 毎日の睡眠時間が「8時間以上」と回答した割合

毎日の睡眠時間が「8時間以上」と回答した小学校男子の割合は、昨年度より2.6ポイント下回り、58.8%となりました。

男子本県割合：2.6ポイント減少、男子全国平均：1.3ポイント減少

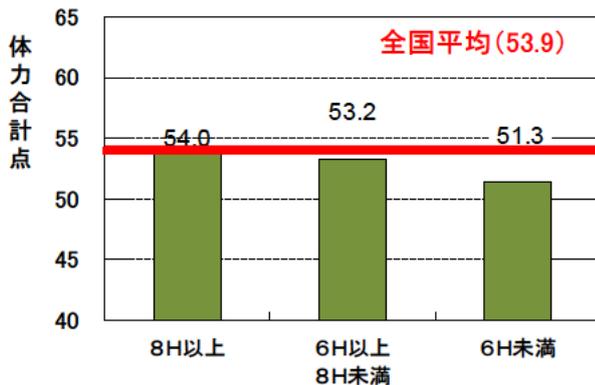
《睡眠時間「8時間以上」の割合の前年比》



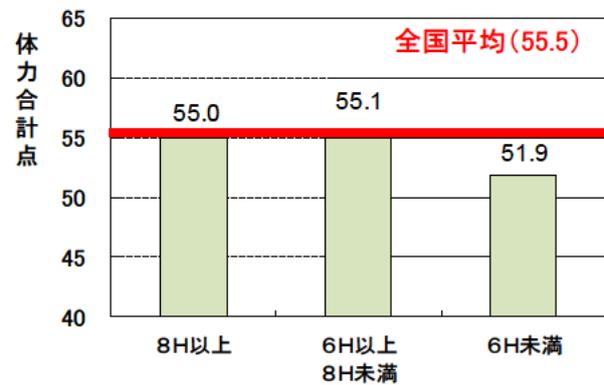
本県小学校男子は昨年度より2.6ポイント下回りました。

《睡眠時間「8時間以上」の割合と体力合計点との関連》

【男子】

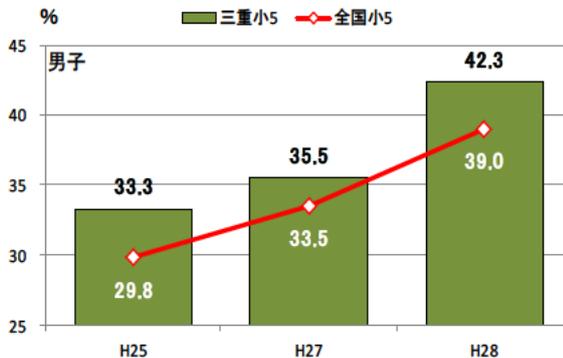


【女子】

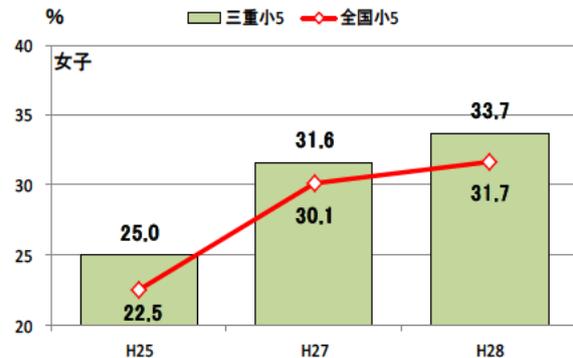


《その他考えられる要因》

平日のテレビ・ビデオ等視聴時間3時間以上



平日のテレビ・ビデオ等視聴時間3時間以上



### 3 不得意種目の固定化

本県の種目別の特徴として、過去3年間連続して全国平均を下回る種目（不得意種目）が固定化されている傾向があります。

不得意種目の克服を重点課題と位置づけ、教員対象の研修会において各種目の向上につながるポイントの習得を図り、各校での実践を通じて課題解決を図ります。

【重点課題】小学校・中学校の男女それぞれ全国平均を継続して下回っている種目  
**小学校（4種目）：上体起こし、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび**

小学校5年生	男子			女子		
	H28	H27	H26	H28	H27	H26
握力 (kg)	三重県 ↓ 16.48 ↑ 16.52 16.51 ↓ 16.08 ↑ 16.13 16.01 全国 16.47 16.45 16.55 16.13 16.05 16.09					
<b>上体起こし (回)</b>	三重県 ↑ 19.03 ↑ 18.78 18.22 ↑ 17.77 ↑ 17.48 16.96 全国 19.67 19.58 19.56 18.60 18.42 18.26					
長座体前屈 (cm)	三重県 ↓ 32.89 ↑ 33.31 33.21 ↓ 37.10 ↓ 37.52 37.65 全国 32.87 33.05 32.87 37.21 37.44 37.21					
反復横とび (回)	三重県 ↑ 42.84 ↑ 42.32 41.75 ↑ 40.74 ↑ 40.03 39.39 全国 41.97 41.60 41.61 40.06 39.55 39.36					
<b>20mシャトルラン (点)</b>	三重県 ↑ 51.17 ↑ 51.06 50.02 ↓ 39.42 ↑ 39.44 37.63 全国 51.89 51.64 51.67 41.29 40.69 40.29					
<b>50m走 (秒)</b>	三重県 ↓ 9.47 ↑ 9.42 9.43 ↓ 9.72 ↑ 9.71 9.73 全国 9.38 9.38 9.38 9.61 9.62 9.64					
<b>立ち幅とび (cm)</b>	三重県 ↓ 149.84 ↑ 150.23 149.68 ↓ 143.68 ↑ 143.96 142.50 全国 151.39 151.24 151.70 145.31 144.77 144.76					
ソフトボール投げ (m)	三重県 ↓ 22.29 ↓ 22.66 22.69 ↑ 14.11 ↓ 14.07 14.18 全国 22.42 22.52 22.90 13.88 13.77 13.90					
体力合計点 ※ (点)	三重県 ↓ 53.52 ↑ 53.56 53.09 ↑ 54.87 ↑ 54.65 53.96 全国 53.92 53.80 53.91 55.54 55.18 55.01					

: 本県の不得意種目  
 ※体力合計点：各調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点

**中学校（4種目）：握力、上体起こし、持久走、50m走**

中学校2年生	男子			女子		
	H28	H27	H26	H28	H27	H26
握力 (kg)	三重県 ↓ 28.64 ↑ 28.90 28.60 ↑ 23.69 ↓ 23.39 23.56 全国 28.91 28.93 29.00 23.75 23.68 23.70					
<b>上体起こし (回)</b>	三重県 ↓ 26.91 ↑ 27.23 26.66 ↑ 23.03 ↑ 22.67 22.17 全国 27.46 27.43 27.45 23.48 23.26 23.07					
長座体前屈 (cm)	三重県 ↑ 43.31 ↑ 43.24 42.70 ↑ 45.63 ↑ 45.06 44.71 全国 43.06 43.08 42.92 45.46 45.53 45.23					
反復横とび (回)	三重県 ↑ 52.42 ↑ 52.11 51.53 ↑ 47.40 ↑ 46.62 45.72 全国 51.93 51.62 51.31 46.60 46.09 45.63					
<b>持久走 (秒)</b>	三重県 ↓ 397.39 ↑ 394.45 398.06 ↑ 289.19 ↓ 293.24 292.44 全国 391.72 392.63 392.89 288.51 290.03 290.64					
20mシャトルラン (点)	三重県 ↑ 85.75 ↑ 84.97 84.33 ↑ 59.12 ↑ 57.95 56.40 全国 86.24 85.56 85.29 58.80 58.06 57.77					
<b>50m走 (秒)</b>	三重県 ↓ 8.07 ↑ 8.02 8.06 ↑ 8.88 ↑ 8.92 8.93 全国 8.03 8.01 8.03 8.83 8.84 8.87					
立ち幅とび (cm)	三重県 ↑ 194.60 ↑ 194.28 190.18 ↑ 169.35 ↑ 166.96 164.23 全国 194.69 194.05 193.43 168.28 167.28 166.53					
ハンドボール投げ (m)	三重県 ↑ 20.81 ↑ 20.79 20.73 ↑ 13.34 ↓ 13.11 13.19 全国 20.59 20.65 20.86 12.85 12.83 12.88					
体力合計点 ※ (点)	三重県 ↑ 42.11 ↑ 42.05 40.95 ↑ 50.02 ↑ 48.75 48.00 全国 42.13 41.89 41.74 49.56 49.08 48.66					

: 本県の不得意種目  
 ※体力合計点：各調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点

## 《課題克服に向けた県内の取組事例》

### 【授業における取組】

- 運動場の遊具や地形を利用したアスレチックコースを設定し、走力や跳力を向上させるメニューに取り組む。
- うんてい、鉄棒、のぼり棒等の器具を使った遊びカードを作成し、いろいろな動きを経験させる。
- 体力テストを実施するにあたり、しっかり理解させ、関連する動きを取り入れた準備運動を行う。
- 「走・跳」の運動（遊び）、「陸上運動」、「陸上競技」に関連する学習において、走ったり、跳んだりの経験を十分させた上で、単元の終わりに50m走の計測を実施する。
- 体育館の壁に目印となるテープ等を貼り、ジャンプを行う機会を取り入れる。
- 体力テストに直接関係のある領域（種目）の学習を4月～6月の間に位置づけ、児童・生徒の記録の向上への意欲を高める
- 関連する種目の単元終了時に再度記録を測り、自分の記録の伸びを実感させられるよう取り組む。

### 【授業以外における取組】

- 運動の「コツ」を紹介する掲示板などを作成し、運動への啓発を行う。
- うんてい、鉄棒、のぼり棒など器具を使った遊びカードを作成し、いろいろな動きを経験させる。
- 職員全体で重点強化種目を決め、体育科教員と部活動顧問と連携しながら学校全体で取り組む。
- 文化部に所属する生徒にも、週1回の朝練で運動部と一緒にランニングを行う。
- 昼休みに、生徒会・委員会活動として生徒が運動の企画を行う。
- 運動場や体育館を開放し、ボールを使っでの運動等、自由に身体を動かすことができる時間をつくる。
- 児童・生徒が日常的に握力を測ることができるよう廊下等に握力計を置く。

### Ⅲ 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果等からの考察

本調査結果の児童生徒質問紙調査及び学校質問紙調査から、

- 1 学校全体での取組
- 2 授業の工夫改善等の取組
- 3 家庭・生活習慣への働きかけ

の3つに分類し、それぞれの成果と課題について考察を行い、本年度調査結果を全国平均値、昨年度調査結果、体力合計点の高い県の結果と比較し、以下の項目に分けてまとめました。

- ①全国との比較      ②県内の経年変化・体力合計点との相関等      ③まとめ

#### 1 学校全体での取組の成果と課題

##### (1) 前年度の学校全体での目標の設定について（学校質問紙調査）

- ① 平成27年度の本県の目標設定率は小学校67.0%で、全国平均65.9%を上回りましたが、中学校の目標設定率は56.4%であり、全国平均58.4%を下回っています。
- ② 平成26年度から平成27年度にかけて、目標設定している学校は、小学校で19.8%、中学校で25.5%増加しています。  
全国上位県（福井県、茨城県。以下同様）では、目標の設定率が高く、また体力合計点との相関もみられます。
- ③ 本県では、体力テストの結果に基づいて目標設定や振り返りを行う「みえ子どもの元気アップシート\*」（以下、「元気アップシート」という。）を作成しました。  
平成27年度以降、各学校では元気アップシートを活用し、体力向上に向けたPDCAサイクルの確立に向け取り組んでいます。  
同シートはすべての小中学校で作成していますが、平成27年度は浸透が十分でなく、目標達成率が中学校で全国平均を下回り、本県の各学校の実態と一致していないことから、今後、周知徹底を図る必要があります。

##### \*みえ子どもの元気アップシート

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果に基づく自校分析や、体力向上の学校全体目標や1学校1運動取組などを記載し、校内での共通理解に向けた働きかけや、研修会で他校との取組協議、情報共有、学校訪問における指導助言などのツールとなる基本資料

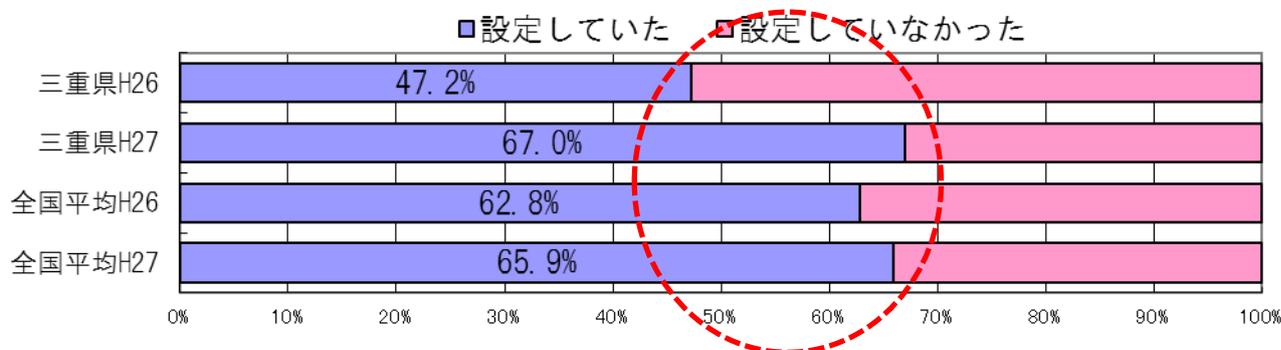
改善された点	改善を要する点
元気アップシートにより目標設定している。	・「元気アップシート」にて設定した体力向上に向けた目標や、計画した1学校1運動などを学校全体で推し進めていく。

(1) 学校全体での目標の設定について

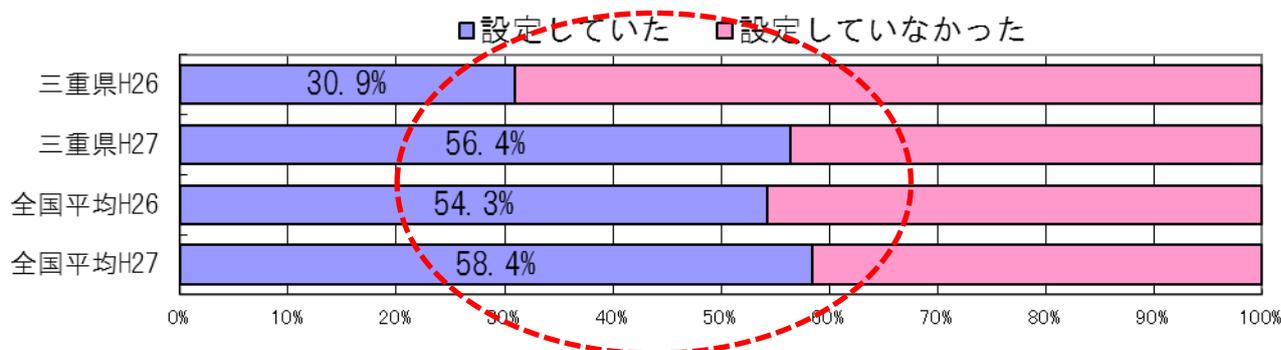
参考資料2 P 5 4

(2) 平成27年度に児童生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を、学年としての目標と別に設定しましたか。

【小学校】



【中学校】



参考資料4 P 3 <小学校>

① 平成27年度に、第4学年に対して、体力・運動能力の向上のための学年としての目標を設定していましたか。

<選択肢 1. 設定していた 2. 設定していなかった>

回答：1. 設定していた

	全 国	三重県	福井県	茨城県	大分県	和歌山県	福岡県
小学校回答	55.5%	65.7%	80.3%	70.2%	75.4%	54.5%	57.5%
全国差	...	10.2%	24.8%	14.7%	19.9%	-1.0%	2.0%

## (2) 体力テストの実施状況について（学校質問紙調査）

- ① 体力テストが、すべての学年で実施されるよう取組んでおり、現在、各学年の実施状況は、ほぼ全国平均並みになっています。
- ② 小学校では、5年生以外の学年でも取組が進んでいます。中学校では、ほぼすべての学校で実施されています。
- ③ すべての学年で体力テストを実施して、結果をわたしの成長記録として児童・生徒だけでなく保護者へもフィードバックし、体力向上にむけた理解・協力を得られるようにする。

改善された点	改善を要する点
・体力テストの継続実施率が向上してきている。	・すべての学校、すべての学年において実施されるよう、市町教育委員会と連携し、各学校に働きかける。

※ わたしの成長記録

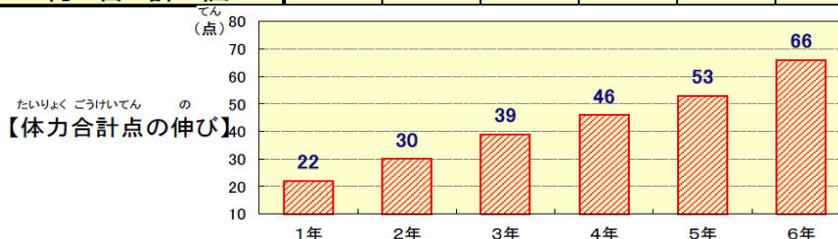
### わたしの成長記録

(新体力テストの記録)




6年 B組		6席		三重 太郎			
-------	--	----	--	-------	--	--	--

No.	新体力テスト	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
		A組	B組	A組	B組	A組	C組	C組	A組	B組	A組	B組	
		9席	2席	1席	2席	9席	6席						
1	握力	記録	6 kg	9 kg	13 kg	15 kg	18 kg	22 kg					
		得点	2点	4点	5点	6点	7点	8点					
2	上体起こし	記録	14回	9回	7回	12回	12回	23回					
		得点	5点	4点	3点	5点	5点	9点					
3	長座体前屈	記録	25 cm	24 cm	20 cm	20 cm	28 cm	30 cm					
		得点	4点	4点	3点	3点	5点	6点					
4	反復横とび	記録	22点	23点	30点	39点	40点	51点					
		得点	3点	3点	5点	7点	7点	10点					
5	20mシャトルラン	記録	15回	20回	35回	40回	42回	44回					
		得点	4点	4点	6点	6点	6点	6点					
6	50m走	記録	12.6秒	12.2秒	9.1秒	8.8秒	8.5秒	8.0秒					
		得点	2点	3点	7点	8点	8点	10点					
7	立ち幅とび	記録	90 cm	118 cm	147 cm	136 cm	174 cm	173 cm					
		得点	1点	4点	6点	5点	8点	8点					
8	ソフトボール投げ	記録	3 m	11 m	12 m	23 m	25 m	38 m					
		得点	1点	4点	4点	6点	7点	9点					
体力合計点		22点		30点		39点		46点		53点		66点	
総合評価		D		D		C		C		C		B	

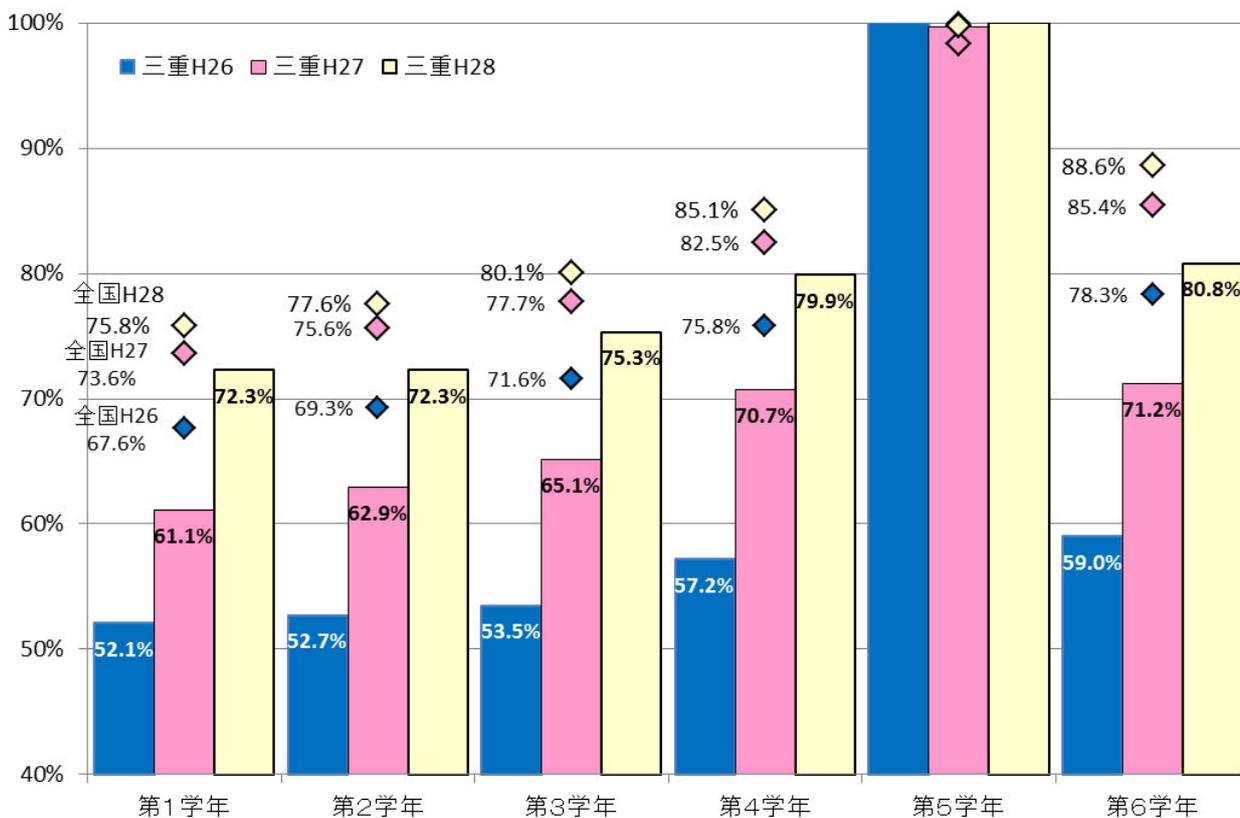


(2) 体カテストの実施状況について

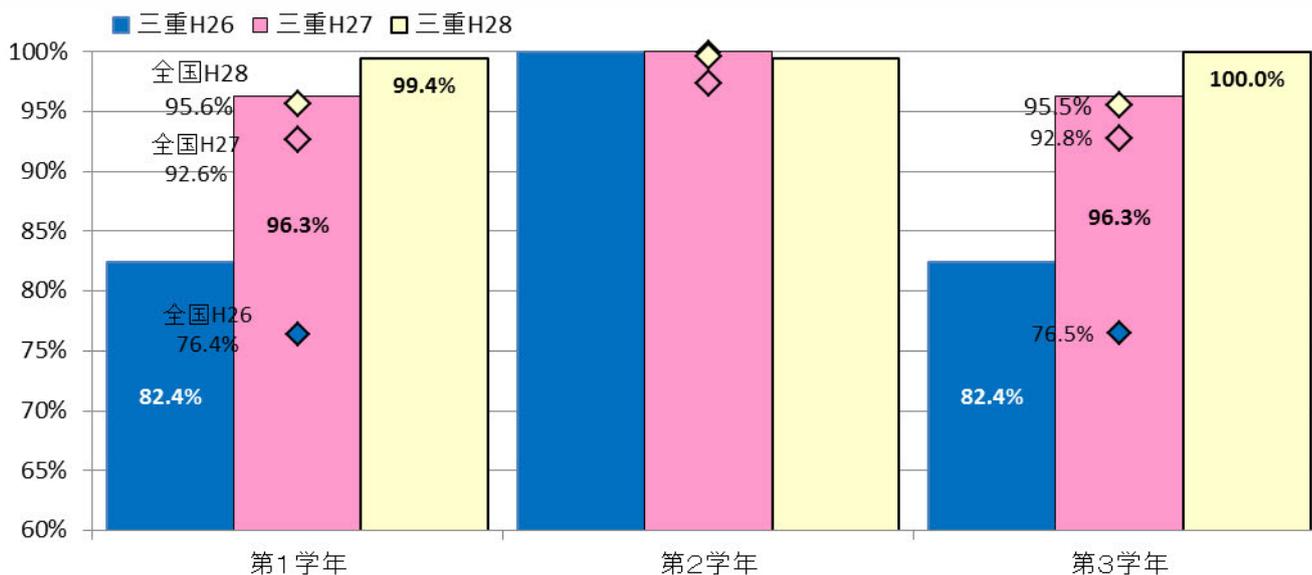
参考資料1 P 15 参考資料2 P 79

(51) 新体カテストを実施した学年を選んでください。

【小学校】



【中学校】



(3) 前年度における体育の授業以外での、全ての児童の体力・運動能力向上に係る取組（1学校1運動取組）について（学校質問紙調査）

- ① 平成27年度の本県の取組率は、小学校76.6%、中学校32.1%であり、小学校の全国平均89.0%、中学校の全国平均46.5%をそれぞれ下回っています。
- ② 小学校の取組状況に大きい変化はありませんが、中学校は全国と同様に減少しており、ともに全国平均値を下回っています。  
全国上位県では小学校第4学年に対する体力・運動能力の向上に係る取組が行われており、また体力合計点との相関もみられます。
- ③ 本県では、平成27年度から、みえ子どもの元気アップシートを活用した取組を進めてまいりましたが、実施率が減少しているため、市町教育委員会と連携し、定着していない学校を重点的に指導助言していきます。

改善された点	改善を要する点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気アップシートに基づき、各校が弱み克服に向けた取組を実践できるよう、事例を紹介するなど指導助言を行う必要がある。</li> </ul>

取組例

学年の担当教員以外とも情報共有を図る。

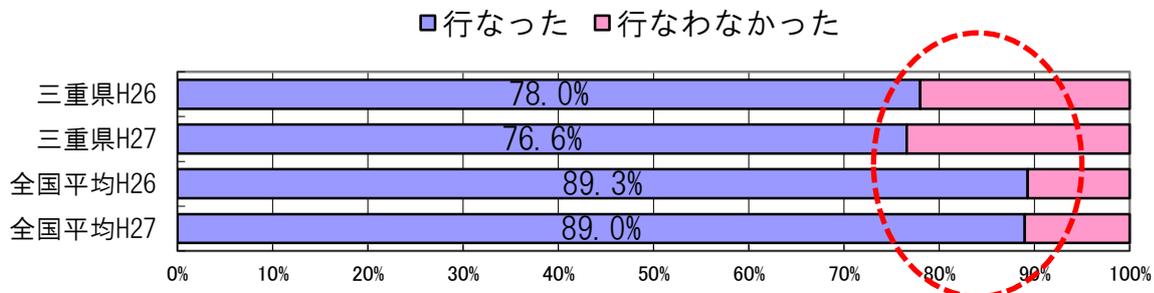
体力向上に成果を上げた学校の取組を参考にする。

(3) 前年度における体育の授業以外での、全ての児童の体力・運動能力向上に係る取組(1学校1運動取組)について

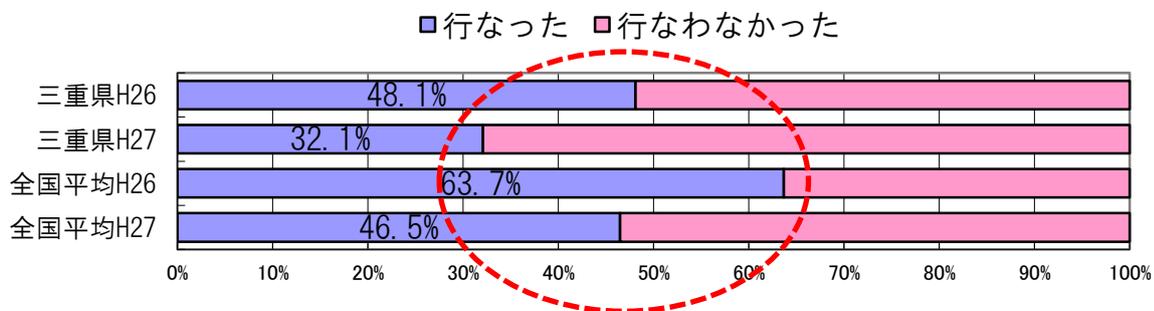
参考資料2 P 6 1

(14) 前年度に体育・保健体育の授業以外で、全ての児童の体力・運動能力向上に係る取組を行いましたか。

【小学校】



【中学校】



参考資料4 P 3 <小学校>

⑤ 平成27年度に、第4学年に対して、体育の授業以外で児童の体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。

<選択肢 1. 行った 2. 行わなかった>

回答：1. 行った

	全 国	三重県	福井県	茨城県	大分県	和歌山県	福岡県
小学校回答	81.8%	73.4%	95.7%	85.3%	89.5%	74.8%	81.1%
全国差	...	-8.4%	13.9%	3.5%	7.7%	-7.0%	-0.7%

(4) 「平成 27 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の活用

- ① 平成 27 年度調査結果の CD の活用や、学校内における結果の職員への情報共有は、全国より積極的に取り組んでいます。  
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた授業等の工夫・改善については、全国平均と同程度にまで取組が進んでいます。
- ② 昨年度と比較すると、これらの取組はいずれも上昇傾向が見られます。  
結果を踏まえた授業等の工夫・改善については、全国上位県においても取組率は高く、体力合計点と本質問には相関が見られます。
- ③ 各学校が本調査の結果を積極的に活用し、授業等の工夫改善を行う取組を一層推進する必要があります。

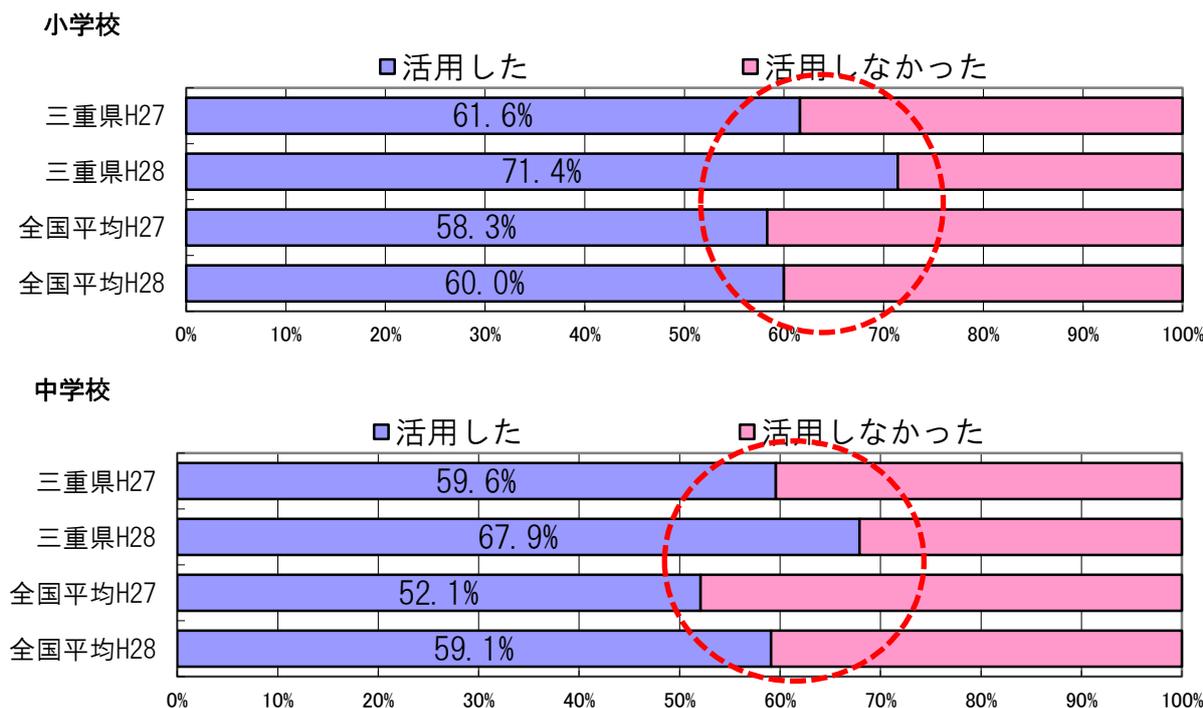
改善された点	改善を要する点
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本調査で提供される CD や活用シートおよび情報の提供位取り組んでいる。</li> <li>・小中学校で授業改善に取り組む学校が増えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力調査の結果を自校分析し、できるだけ早期に授業等の工夫改善を進めるよう、指導・助言する必要がある。</li> </ul>

取組例

運動の楽しさ、特性に触れるような体育の授業を目指す。  
生徒の自主的な活動を大切にする。

参考資料 2 P 7 6

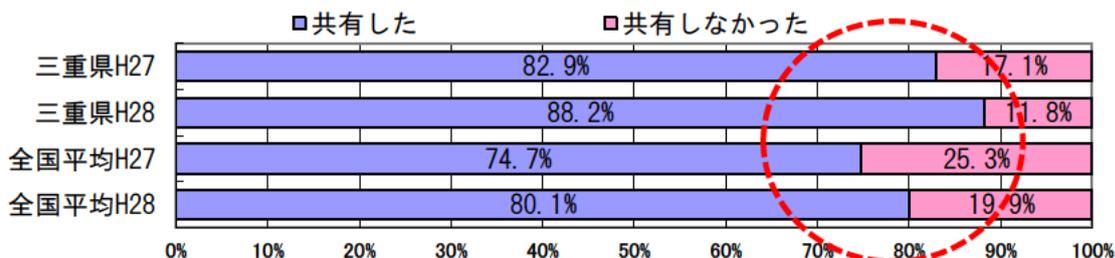
(43) 平成 27 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果資料 CD を活用しましたか。



(4) 「平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の活用

参考資料2 P 76

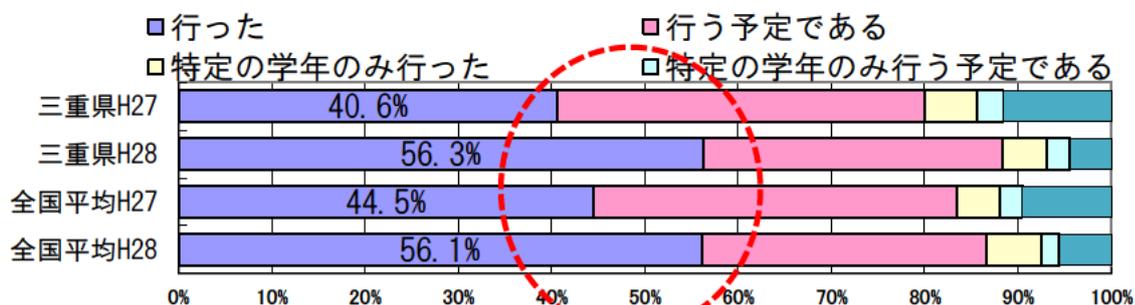
(4-2) 小学校第5学年、中学校第2学年の担当教員以外とも、平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果についての情報を共有しましたか。



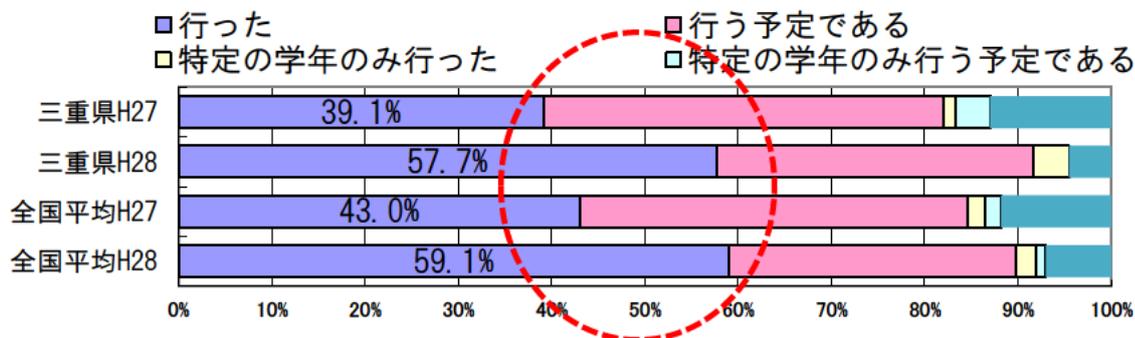
参考資料2 P 55

(3) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえて授業等の工夫改善を行いましたか。

【小学校】



【中学校】



(5) 「平成 27 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の公開について  
(学校質問紙調査)

- ① 本県の小学校 26.9%、中学校 11.5%が調査結果の公開に取り組んでいます。全国平均との比較では、小学校は 2.1 ポイント上回り、中学校は 5.1 ポイント下回っています。
- ② 昨年度と比較すると、小学校 9.2 ポイント、中学校 4.0 ポイント増加し、本県での調査結果を公開する取組は徐々に改善傾向が見られます。
- ③ 運動習慣・生活習慣の改善に向けて家庭の協力を得るために、学校からの情報発信は重要です。

結果の公開は徐々に進んでいますが、全国平均と比べ実施率はまだまだ低い状況です。さらに、改善提案を加えるなど、内容の充実した公開につなげていきます。

改善された点	改善を要する点
・調査結果の公開に取り組む学校が増えた。	・研修会等で調査結果公開の方法や内容について、好事例の紹介などの取組を進める必要がある。

取組例

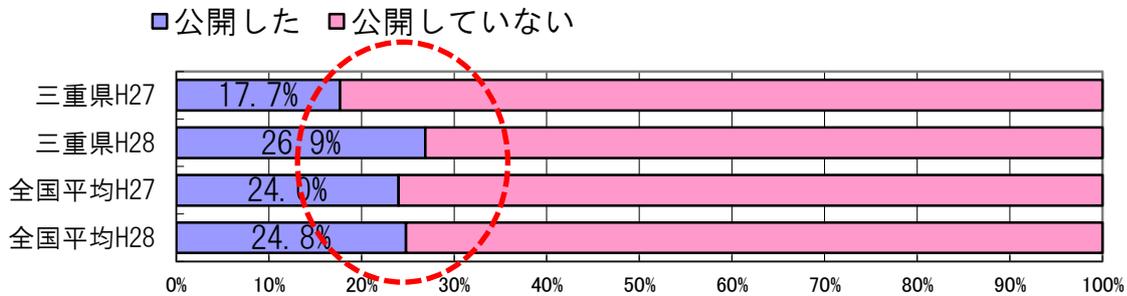
各学校のホームページや学校だよりを通じての連絡や、本調査の記録シートの活用改善提案を加えるなど、家庭や地域と協力して取り組めるよう配慮する。

(5) 「平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の公開について

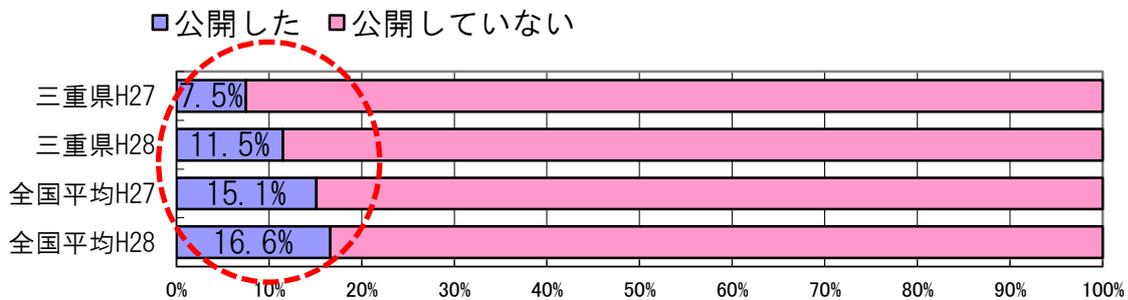
参考資料2 P 79

(48) 学校のホームページや学校だより等で、平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を公開しましたか。

【小学校】



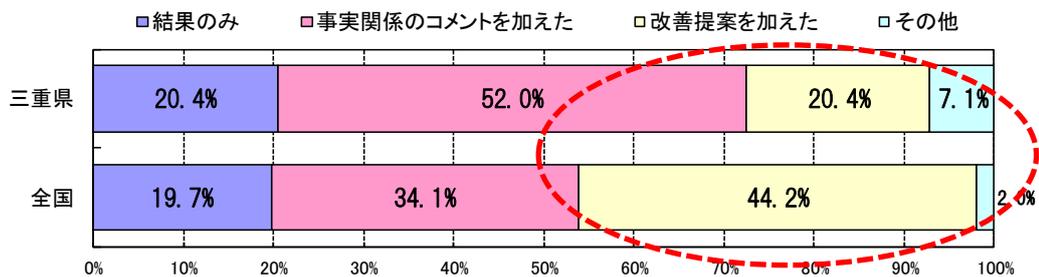
【中学校】



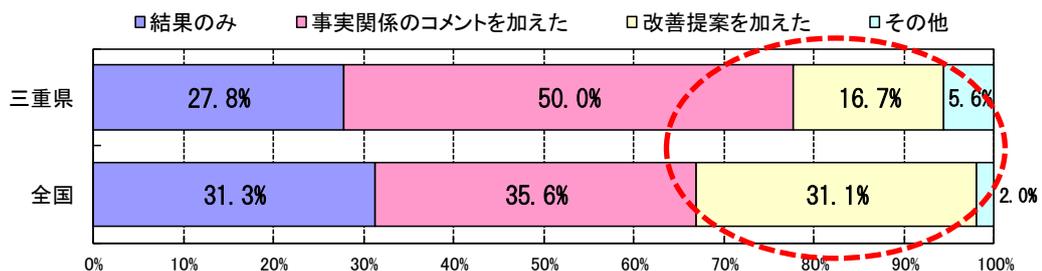
<参考>

(48) 学校のホームページや学校だより等で、平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を公開した学校では、どのように公開しましたか。

【小学校】



【中学校】



## 2 授業の工夫改善等の取組の成果と課題

### (1) 「体育の授業は楽しいか」について（児童生徒質問紙調査）

- ① 「楽しい」「やや楽しい」と肯定的に答えた児童・生徒は、小学校男子 95.5%、女子 91.7%、中学校男子 90.7%、女子 86.5%で、全国平均と比較して小学校・中学校とも同数値もしくは高いことから本県の児童・生徒は体育の授業を肯定的に捉えていることが伺えます。
- ② 肯定的に答えた本県の児童・生徒の割合は、全国平均を上回っています。特に中学校女子は昨年度を 1.5 ポイント上回っており、体力合計点の向上につながったと思われまます。  
「楽しい」と答えた児童・生徒は、明らかに体力合計点が高いことから、授業でより多くの児童生徒が「楽しい」と感じられるよう、授業の工夫改善を行うことが、体力向上につながると考えます。
- ③ 引き続き体育の授業が楽しいと思える児童・生徒を増やすため、授業の工夫改善を進めます。

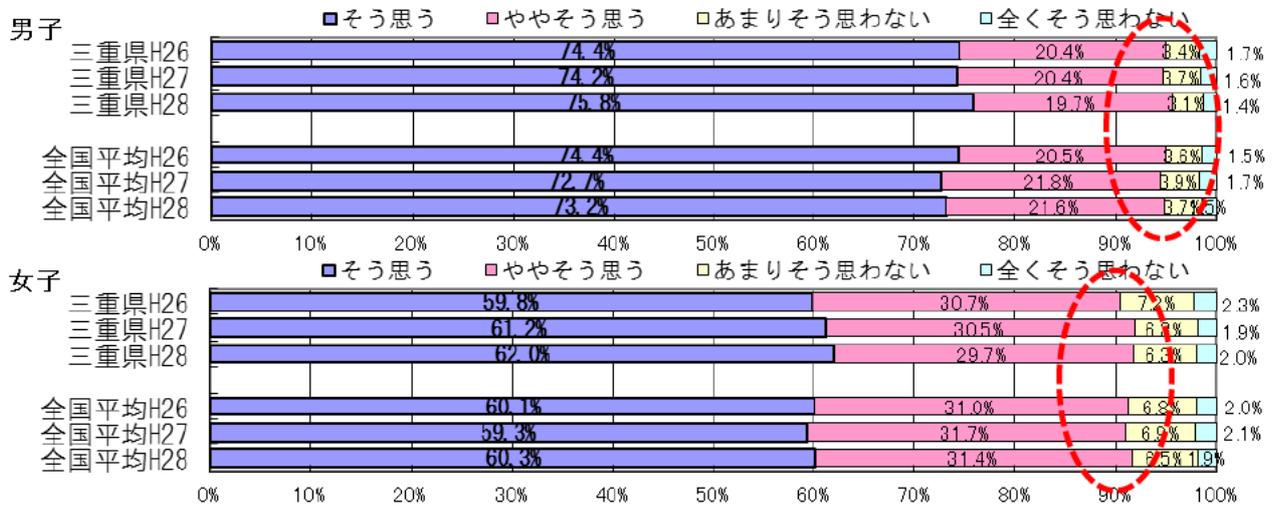
改善された点	改善を要する点
・児童・生徒が楽しく授業に取り組む割合が徐々に増えている。	・楽しみながら体力の弱みを克服できるような授業の工夫改善が必要。

## 2 授業の工夫・改善の取組の成果と課題

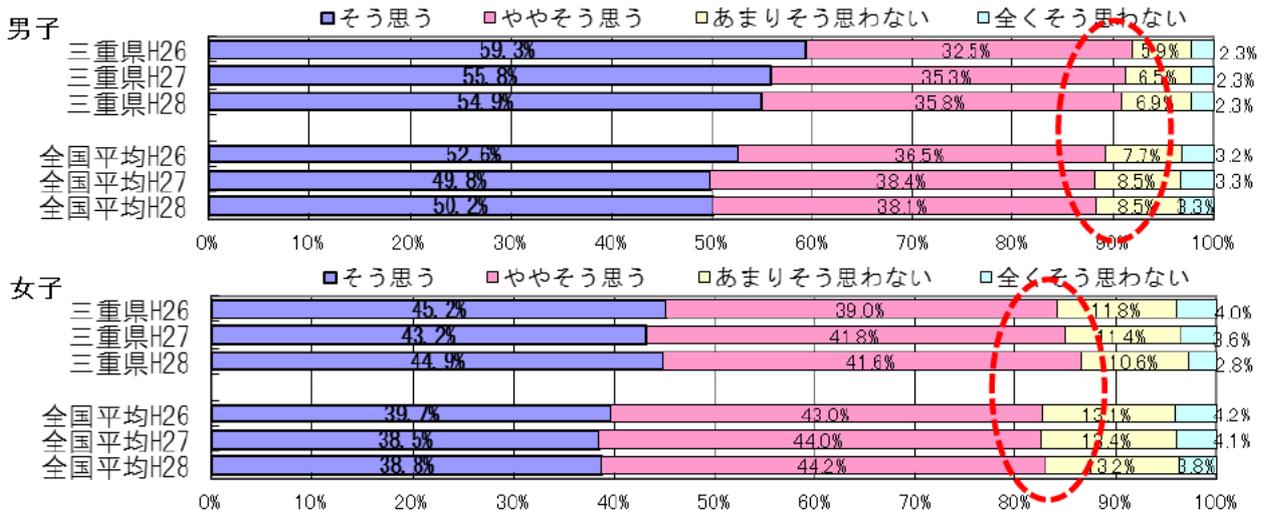
(1) 「体育の授業は楽しいか」について 参考資料1 P 1 2 参考資料2 P 3 7

(22) 体育・保健体育の授業は楽しいですか。

### 【小学校5年生】

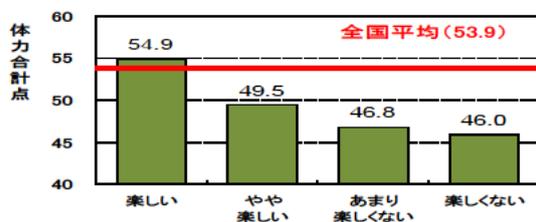


### 【中学校2年生】

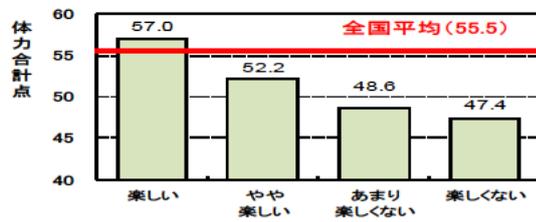


### 体力力合計点との関連

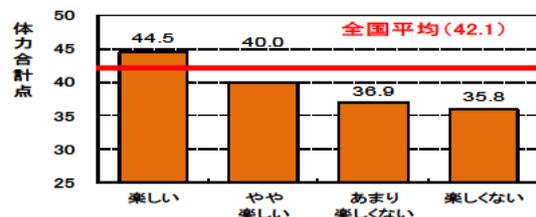
#### (小5男子)



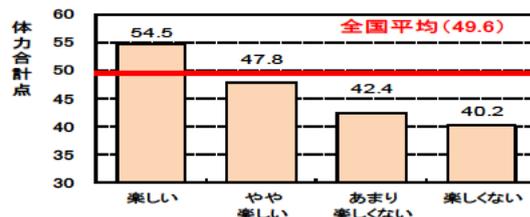
#### (小5女子)



#### (中2男子)



#### (中2女子)



(2) 体育・保健体育の授業冒頭における目標提示や振り返り等の実施状況について  
(児童生徒質問紙)・(学校質問紙調査)

① (児童・生徒)

「目標が示されている」「ときどき示されている」と答えた小学生、中学生ともに8割程度で、全国平均をやや下回りました。

「振り返りを行っている」「ときどきおこなっている」と答えた小学生は54.0%、中学生は63.9%で、全国平均を下回りました。

(教員)

目標の提示は、小学校教員、中学校教員がほぼ行っており、全国平均並みです。

振り返りについては、小学校教員84.1%、中学校教員90.4%が行っていますが、全国平均をおよそ5.0ポイント下回っています。

※これらの活動については、教員と児童・生徒との間に意識の乖離がみられました。

② 昨年度との比較では、教員による目標の提示の取組は、わずかに上昇しています。また、学習の振り返りの取組も増加してきており、徐々に定着しています。体力合計点と目標提示または振り返りには、顕著な相関は見られませんでした。

③ 教員による目標の提示や振り返りの取組はほぼ全国なみですが、児童・生徒に十分浸透しておらず、乖離は広がっています。研修会等を通じ、子どもたちが授業の見通しを持ち、かつ、学習効果を高めることができる授業へと改善していく必要があります。

このような取組以外にも、教員による授業の工夫・改善の取組が児童・生徒に浸透していない状況があります。

改善された点	改善を要する点
<p>・教員による体育授業における目標の提示および振り返りの取組は、徐々に増加している。</p>	<p>・市町体育担当者や、各校の体育担当者が参加する研修会等において、教員と子どもたちとの意識の乖離を縮めるため、子どもたちに理解できるような取組へと改善する必要がある。</p>

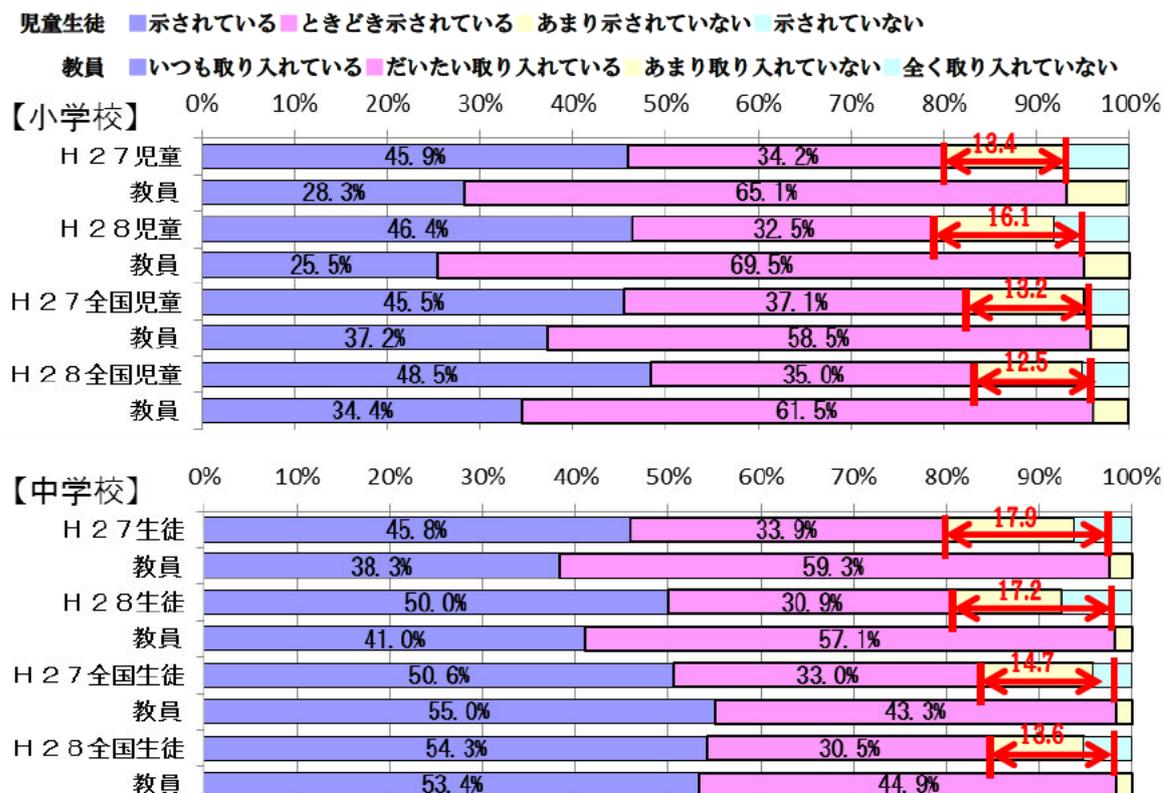
取組例

体育の授業に関する有識者や全国規模の研修会に参加した教員などを講師として、先進的な指導方法を研修する。

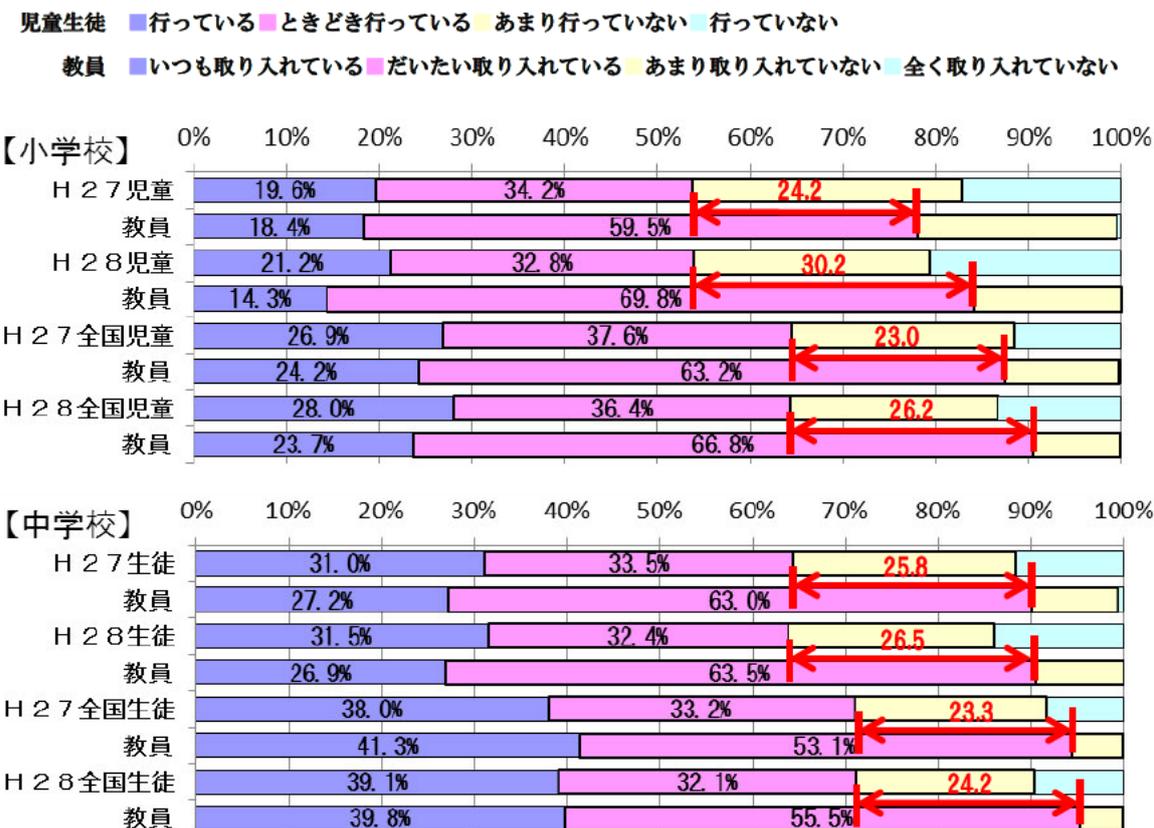
(2) 体育・保健体育の授業冒頭における目標提示や振り返り等の実施状況について

(5) 体育・保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標（めあて・ねらい等）

を児童に示す活動を取り入れていますか。参考資料2 P 5 6



(6) 体育・保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。参考資料2 P 5 6



# 児童生徒質問紙及び学校質問紙の回答状況の推移について

## 【小学校】

### 学校質問紙

体育の授業の中で努力を要する児童に対する取組（複数回答可）

		H28	前年比	H27
⑭ 1	授業中、コツやポイントを重点的に教えている	三重 92.6%	↑ 12.9%	79.7%
	全国	91.2%	↑ 10.5%	80.7%
	差	1.4%	↑ 2.4%	-1.0%
⑭ 2	授業中に児童自らが工夫して行えるようにしている	三重 43.7%	↑ 25.0%	18.7%
	全国	38.8%	↑ 19.9%	18.9%
	差	4.9%	↑ 5.1%	-0.2%
⑭ 3	教員や友達のまねを促している	三重 65.1%	↑ 18.2%	46.9%
	全国	62.8%	↑ 17.1%	45.7%
	差	2.3%	↑ 1.1%	1.2%
⑭ 4	友達同士で教え合いを促している	三重 87.9%	↑ 14.0%	73.9%
	全国	83.9%	↑ 11.7%	72.2%
	差	4.0%	↑ 2.3%	1.7%
⑭ 5	授業中に自分の動きを撮影した映像を見られるようにしている	三重 13.7%	↑ 6.5%	7.2%
	全国	20.0%	↑ 9.0%	11.0%
	差	-6.3%	↓ -2.5%	-3.8%
⑭ 6	授業外の時間にも教えている	三重 25.3%	↑ 12.2%	13.1%
	全国	21.5%	↑ 8.2%	13.3%
	差	3.8%	↑ 4.0%	-0.2%
⑭ 7	授業外の時間に児童自ら練習するように促している	三重 31.0%	↑ 13.9%	17.1%
	全国	28.1%	↑ 12.4%	15.7%
	差	2.9%	↑ 1.5%	1.4%
⑭ 8	授業外の時間に児童が本や映像を見られるようにしている	三重 7.7%	↑ 5.0%	2.7%
	全国	7.5%	↑ 3.0%	4.5%
	差	0.2%	↑ 2.0%	-1.8%
⑭ 9	その児童に合った場やルール等で行えるようにしている	三重 72.8%	↑ 22.7%	50.1%
	全国	76.8%	↑ 16.8%	60.0%
	差	-4.0%	↑ 5.9%	-9.9%
⑭ 10	児童の実態に応じ、運動課題を段階的に準備している	三重 75.5%	↑ 13.1%	62.4%
	全国	72.0%	↑ 8.9%	63.1%
	差	3.5%	↑ 4.2%	-0.7%

### 児童質問紙

体育の授業の中で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか（複数回答可）

		H28	前年比	H26→H28	H27	
⑮ 1	授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった	三重男子	43.3%	↓ -8.7%	↑ 3.6%	52.0%
		全国男子	44.8%	↓ -7.7%	↑ 2.0%	52.5%
		差	-1.5%	↑ -1.0%	↑ 1.6%	-0.5%
		三重女子	42.0%	↓ -10.6%	↑ 1.9%	52.6%
		全国女子	43.3%	↓ -9.0%	↑ 0.3%	52.3%
		差	-1.3%	↑ -1.6%	↑ 1.6%	0.3%
⑮ 2	授業中自分で工夫した	三重男子	32.4%	↓ -10.6%	↑ 3.8%	43.0%
		全国男子	35.0%	↓ -8.2%	↑ 4.5%	43.2%
		差	-2.6%	↑ -2.4%	↑ -0.7%	-0.2%
		三重女子	31.0%	↓ -9.0%	↑ 3.4%	40.0%
		全国女子	33.2%	↓ -7.7%	↑ 4.7%	40.9%
		差	-2.2%	↑ -1.3%	↑ -1.3%	-0.9%
⑮ 3	先生や友達のまねをした	三重男子	38.8%	↓ -13.9%	↑ 2.6%	52.7%
		全国男子	42.9%	↓ -12.3%	↑ 3.8%	55.2%
		差	-4.1%	↑ -1.6%	↑ -1.2%	-2.5%
		三重女子	49.4%	↓ -15.0%	↑ 4.4%	64.4%
		全国女子	53.3%	↓ -11.6%	↑ 5.8%	64.9%
		差	-3.9%	↑ -3.4%	↑ -1.4%	-0.5%
⑮ 4	友達に教えてもらった	三重男子	41.8%	↓ -12.1%	↑ 4.3%	53.9%
		全国男子	44.7%	↓ -10.6%	↑ 4.8%	55.3%
		差	-2.9%	↑ -1.5%	↑ -0.5%	-1.4%
		三重女子	60.8%	↓ -10.0%	↑ 6.4%	70.8%
		全国女子	61.9%	↓ -8.5%	↑ 6.0%	70.4%
		差	-1.1%	↑ -1.5%	↑ 0.4%	0.4%
⑮ 5	授業中自分の動きをビデオで見た	三重男子	3.3%	↓ -3.9%	↑ 1.1%	7.2%
		全国男子	3.9%	↓ -3.5%	↑ 1.3%	7.4%
		差	-0.6%	↑ -0.4%	↑ -0.2%	-0.2%
		三重女子	3.6%	↓ -1.8%	↑ 1.5%	5.4%
		全国女子	3.7%	↓ -2.2%	↑ 1.6%	5.9%
		差	-0.1%	↑ 0.4%	↑ -0.1%	-0.5%
⑮ 6	授業外で先生に教えてもらった	三重男子	6.6%	↓ -6.2%	↑ -0.1%	12.8%
		全国男子	7.1%	↓ -6.3%	↑ -0.7%	13.4%
		差	-0.5%	↑ 0.1%	↑ 0.6%	-0.6%
		三重女子	7.6%	↓ -5.3%	↑ -0.5%	12.9%
		全国女子	7.4%	↓ -5.2%	↑ -0.8%	12.6%
		差	0.2%	↑ -0.1%	↑ 0.3%	0.3%
⑮ 7	授業外で自分で練習した	三重男子	26.8%	↓ -13.3%	↑ -2.3%	40.1%
		全国男子	26.7%	↓ -11.4%	↑ -3.4%	38.1%
		差	0.1%	↑ -1.9%	↑ 1.1%	2.0%
		三重女子	38.6%	↓ -12.4%	↑ -4.0%	51.0%
		全国女子	37.5%	↓ -10.6%	↑ -2.9%	48.1%
		差	1.1%	↑ -1.8%	↑ -1.1%	2.9%
⑮ 8	授業外で自分で本やビデオを見た	三重男子	9.0%	↓ -9.4%	↑ 1.4%	18.4%
		全国男子	10.5%	↓ -8.7%	↑ 2.8%	19.2%
		差	-1.5%	↑ -0.7%	↑ -1.4%	-0.8%
		三重女子	7.4%	↓ -7.3%	↑ 1.5%	14.7%
		全国女子	8.6%	↓ -6.3%	↑ 3.4%	14.9%
		差	-1.2%	↑ -1.0%	↑ -1.9%	-0.2%
⑮ 10	自分に合った場やルールが用意された	三重男子	7.1%	↓ -9.0%	...	16.1%
		全国男子	9.2%	↓ -8.2%	...	17.4%
		差	-2.1%	↑ -0.8%	...	-1.3%
		三重女子	6.4%	↓ -6.8%	...	13.2%
		全国女子	8.5%	↓ -7.4%	...	15.9%
		差	-2.1%	↑ 0.6%	...	-2.7%
⑮ 9	できるようになったことがない	三重男子	5.1%	↑ 1.7%	↑ -1.2%	3.4%
		全国男子	4.3%	↑ 1.3%	↑ -1.2%	3.0%
		差	0.8%	↑ 0.4%	↑ 0.0%	0.4%
		三重女子	2.9%	↑ 1.4%	↑ -0.6%	1.5%
		全国女子	2.2%	↑ 0.6%	↑ -0.8%	1.6%
		差	0.7%	↑ 0.8%	↑ 0.2%	-0.1%

## 【中学校】

学校質問紙  
保健体育の授業の中で努力を要する生徒に対する取組  
(複数回答可)

		H28	前年比	H27	
⑬1	授業中、コツやポイントを重点的に教えている	三重	89.1% ↑ 13.8%	75.3%	
		全国	88.7% ↑ 9.7%	79.0%	
		差	0.4% ↑ 4.1%	-3.7%	
⑬2	授業中に生徒自らが工夫して行えるようにしている	三重	43.6% ↑ 21.4%	22.2%	
		全国	38.1% ↑ 19.0%	19.1%	
		差	5.5% ↑ 2.4%	3.1%	
⑬3	教員や友達のまねを促している	三重	54.5% ↑ 12.5%	42.0%	
		全国	47.9% ↑ 13.8%	34.1%	
		差	6.6% ↓ -1.3%	7.9%	
⑬4	友達同士で教え合いを促している	三重	88.5% ↑ 10.7%	77.8%	
		全国	82.8% ↑ 11.3%	71.5%	
		差	5.7% ↓ -0.6%	6.3%	
⑬5	授業中に自分の動きを撮影した映像を見られるようにしている	三重	21.8% ↑ 9.5%	12.3%	
		全国	27.6% ↑ 9.7%	17.9%	
		差	-5.8% ↓ -0.2%	-5.6%	
⑬6	授業外の時間にも教えている	三重	6.4% ↗ 1.5%	4.9%	
		全国	5.8% ↗ 1.9%	3.9%	
		差	0.6% ↓ -0.4%	1.0%	
⑬7	授業外の時間に生徒自ら練習するように促している	三重	10.3% ↑ 6.6%	3.7%	
		全国	9.2% ↑ 5.2%	4.0%	
		差	1.1% ↗ 1.4%	-0.3%	
⑬8	授業外の時間に生徒が本や映像を見られるようにしている	三重	1.9%	0.0%	1.9%
		全国	3.0%	1.5%	1.5%
		差	-1.1%	-1.5%	0.4%
⑬9	その生徒に合った場やルール等で行えるようにしている	三重	64.1% ↑ 3.6%	60.5%	
		全国	72.5% ↑ 13.4%	59.1%	
		差	-8.4% ↓ -9.8%	1.4%	
⑬10	生徒の実態に応じ、運動課題を段階的に準備している	三重	70.5% ↑ 14.9%	55.6%	
		全国	70.0% ↑ 3.4%	66.6%	
		差	0.5% ↑ 11.5%	-11.0%	

生徒質問紙  
保健体育の授業の中で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか(複数回答可)

		H28	前年比	H26→H28	H27
⑮1	授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった	三重男子	40.7% ↓ -6.5%	0.6%	47.2%
		全国男子	42.3% ↓ -3.7%	2.8%	46.0%
		差	-1.6% ↓ -2.8%	-2.2%	1.2%
		三重女子	45.6% ↓ -4.6%	3.3%	50.2%
		全国女子	45.8% ↓ -5.1%	3.4%	50.9%
		差	-0.2% ↑ 0.5%	-0.1%	-0.7%
⑮2	授業中自分で工夫した	三重男子	40.0%	-0.3% ↑ 6.7%	40.3%
		全国男子	40.1%	0.1% ↑ 7.1%	40.0%
		差	-0.1%	-0.4%	0.3%
		三重女子	33.8%	-0.4% ↑ 5.9%	34.2%
		全国女子	33.5%	-0.8% ↑ 5.2%	34.3%
		差	0.3%	0.4%	-0.1%
⑮3	先生や友達のまねをした	三重男子	40.0% ↓ -8.9%	-0.7%	48.9%
		全国男子	38.5% ↓ -8.1%	-1.5%	46.6%
		差	1.5%	-0.8%	2.3%
		三重女子	47.9% ↓ -9.4%	-1.6%	57.3%
		全国女子	46.4% ↓ -8.9%	-2.4%	55.3%
		差	1.5%	-0.5%	2.0%
⑮4	友達に教えてもらった	三重男子	43.2% ↓ -6.9%	-0.5%	50.1%
		全国男子	43.3% ↓ -6.1%	1.0%	49.4%
		差	-0.1%	-0.8%	-1.5%
		三重女子	64.3% ↓ -6.6%	3.0%	70.9%
		全国女子	63.6% ↓ -5.4%	2.7%	69.0%
		差	0.7%	-1.2%	0.3%
⑮5	授業中自分の動きをビデオで見た	三重男子	2.3%	-0.8%	0.1%
		全国男子	3.1%	-1.6%	0.9%
		差	-0.8%	0.8%	-1.6%
		三重女子	3.0%	-0.5%	0.5%
		全国女子	3.9%	-1.3%	1.6%
		差	-0.9%	0.8%	-1.1%
⑮6	授業外で先生に教えてもらった	三重男子	3.3% ↓ -2.2%	-0.7%	5.5%
		全国男子	3.2%	-2.0%	5.2%
		差	0.1%	-0.2%	0.3%
		三重女子	3.9% ↓ -2.3%	-0.7%	6.2%
		全国女子	3.4%	-1.8%	5.2%
		差	0.5%	-0.5%	1.0%
⑮7	授業外で自分で練習した	三重男子	12.8% ↓ -3.7%	-2.3%	16.5%
		全国男子	11.9% ↓ -2.7%	-2.4%	14.6%
		差	0.9%	-1.0%	1.9%
		三重女子	16.7% ↓ -1.5%	-1.7%	18.2%
		全国女子	15.0%	-1.9%	16.9%
		差	1.7%	0.4%	1.4%
⑮8	授業外で自分で本やビデオを見た	三重男子	4.1% ↓ -2.5%	-1.3%	6.6%
		全国男子	4.5% ↓ -2.2%	-1.0%	6.7%
		差	-0.4%	-0.3%	-0.1%
		三重女子	3.1%	-1.5%	4.6%
		全国女子	3.5%	-1.3%	4.8%
		差	-0.4%	-0.2%	-0.2%
⑮10	自分に合った場やルールが用意された	三重男子	3.9%	-3.8%	7.7%
		全国男子	4.5%	-4.0%	8.5%
		差	-0.6%	0.2%	-0.8%
		三重女子	3.5%	-3.4%	6.9%
		全国女子	4.7%	-3.4%	8.1%
		差	-1.2%	0.0%	-1.2%
⑮9	できるようになったことがない	三重男子	7.6% ↓ 2.7%	-0.5%	4.9%
		全国男子	7.5% ↓ 2.1%	-1.2%	5.4%
		差	0.1%	0.6%	-0.5%
		三重女子	4.7%	0.8%	3.9%
		全国女子	5.1%	1.4%	3.7%
		差	-0.4%	-0.6%	-1.1%

### (3) スポーツクラブ、運動部活動の所属について（児童生徒質問紙調査）

- ① 本県では、小学校男子 73.0%、女子 43.6%が所属していると答えており、全国平均と比較すると男子 6.3 ポイント、女子 8.0 ポイントそれぞれ下回っています。中学校では、運動部に所属している割合が男子 83.4%、女子 65.5%であり、全国平均を男子 4.9 ポイント、女子 7.2 ポイント上回っています。
- ② 経年変化をみると、小中学校ともに大きな変化はありません。スポーツクラブ、運動部活動に取り組む児童・生徒は体力合計点が高いことから、特に運動部活動については、適切に運営されるよう指導助言していきます。全国上位県においても運動部に所属する割合が高く、中学校では、本質問と体力合計点に相関がみられます。
- ③ 運動部活動や地域のスポーツクラブへの所属は、運動時間の増加につながることから体力向上に大きな影響があるものの、本県小学生の所属率は全国平均比べ低い傾向にあります。

改善された点	改善を要する点
・本県の運動部活動の加入率は高く、中学校における体力向上の取組に大きな成果が見られる。	・運動やスポーツに親しむ貴重な機会として、運動部活動の活性化を図るとともに、休養日の設定など適切な運営に向け改善を図る必要がある。

(3) スポーツクラブ、運動部活動の所属について

参考資料1 P 11 参考資料2 P 27

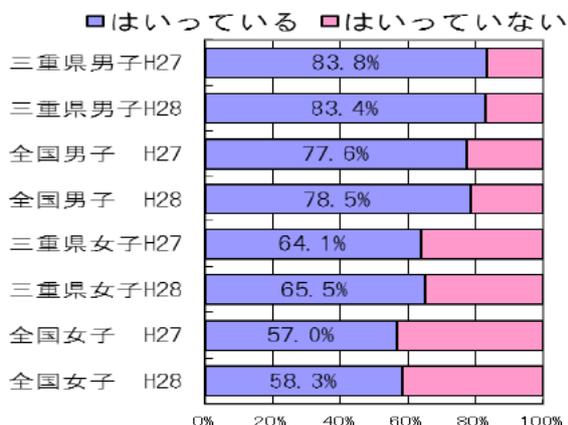
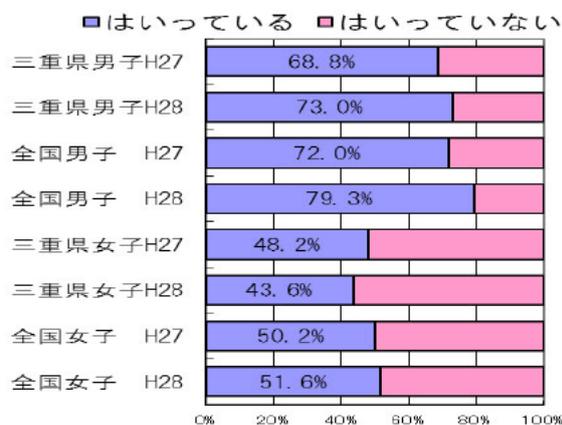
(13) 小：学校の運動部や学校外のスポーツクラブに所属していますか。

(スポーツ少年団を含みます)

中：学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。(複数回答)

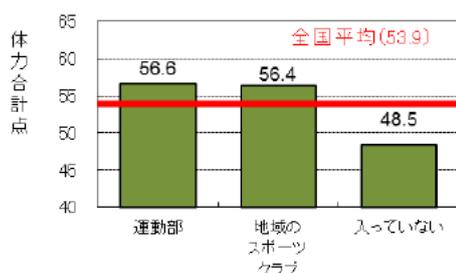
【小学校5年生】

【中学校2年生】(運動部)

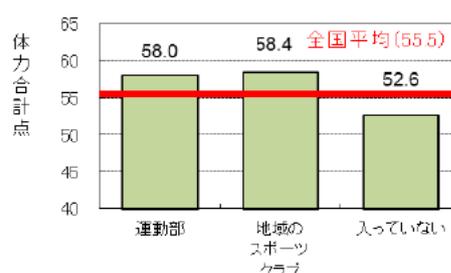


体力合計点との関連

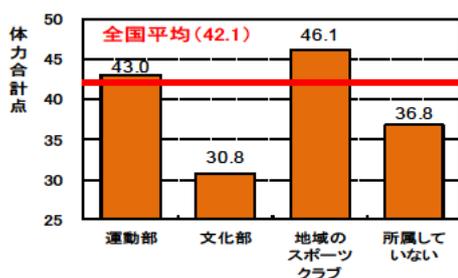
(小5男子)



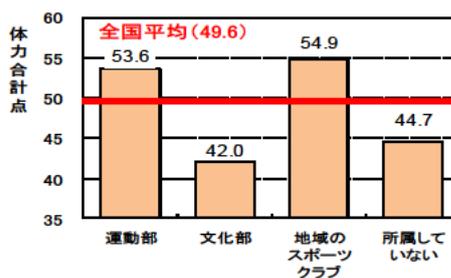
(小5女子)



(中2男子)



(中2女子)



参考資料4 P 7 <中学校>

⑥ 学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものを全て選んでください。

<選択肢 1. 運動部 2. 文化部 3. 地域のスポーツクラブ 4. 所属していない>

回答：1. 運動部

	全国	三重県	福井県	茨城県	大分県	和歌山県	福岡
中2男子	78.5%	83.4%	82.3%	83.3%	79.0%	77.7%	71.2%
全国差	...	4.9%	3.8%	4.8%	0.5%	-0.8%	-7.3%
中2女子	58.3%	65.5%	59.7%	61.1%	60.0%	63.0%	48.7%
全国差	...	7.2%	1.4%	2.8%	1.7%	4.7%	-9.6%

### 3 家庭・生活習慣の取組の成果と課題

#### (1) 家庭に対しての子どもの体力向上の働きかけについて（学校質問紙調査）

- ① 平成 27 年度の小学校 4 年生及び中学校 1 年生の家庭に対して、「子どもの体力向上に係る説明・呼びかけ等を行ったか」という質問に対し、小中学校の家庭への働きかけの取組は、小学校 52.5%、中学校 23.1%ともに、全国平均（小学校 60.9%、中学校 34.7%）を下回っています。全国と比較して、本県では体力向上に係る家庭への働きかけが弱い状況でした。
- ② 昨年度との比較では、全国平均が小学校 6.9 ポイント、中学校 9.4 ポイントそれぞれ減少している中で、本県の小学校は 4.2 ポイント減少、中学校は 0.3 ポイント増加という状況でした。

小学校においては、本質問と体力合計点に相関がみられます。

- ③ 体力向上は、学校と家庭、地域の 3 者の連携による取り組みが必要であり、特に小学生の体力合計点と相関のある運動時間を十分に確保できるよう、家庭に働きかける必要があります。

本県では、学校の体力向上の取組として、各学校が児童・生徒の体力テストの結果を経年でみることができる「わたしの成長記録」を活用することにより、家庭との連携に取り組んでいますが、今後はさらに強く学校に対し、指導・徹底を図ります。

P T A 総会や保護者会等での家庭への協力依頼や、学校便り、ホームページ等での子どもたちの体力の状況の公開や、体力向上に効果のあった家庭での取組紹介などを行います。

改善された点	改善を要する点
	・家庭での生活習慣を整えるための働きかけや、子どもたちの体を動かす遊びの充実に向けた研修会等を市町や関係機関と連携して進める必要がある。

#### 取組方向

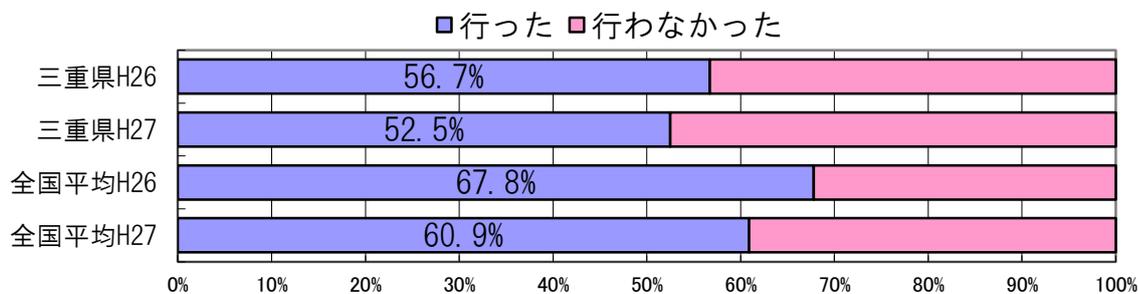
生活習慣と体力の関係を、しっかりと児童・生徒、家庭に働きかけていく。

(1) 家庭に対しての子どもの体力向上の働きかけについて

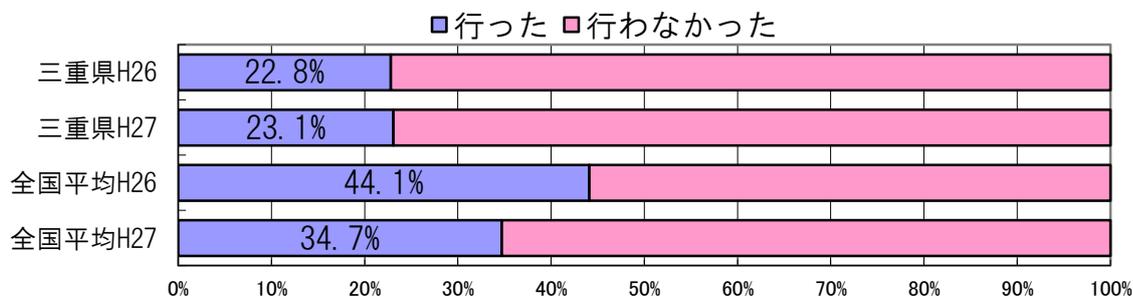
参考資料2 P 74

(38) 平成27年度に小学校第4学年及び中学校第1学年の児童・生徒の家庭に対して、子どもの体力向上に係る説明・呼びかけ等を行いましたか。

【小学校】



【中学校】



参考資料4 P 5 <小学校>

⑬ 平成27年度に、第4学年の児童の家庭に対して、子供の体力の向上に係る説明・呼びかけ等を行いましたか。

<選択肢 1. 行った 2. 行わなかった>

回答： 1. 行った

	全 国	三重県	福井県	茨城県	大分県	和歌山県	福岡県
小学校回答	60.9%	52.5%	61.2%	70.4%	76.6%	56.6%	58.1%
全国差	…	-8.4%	0.3%	9.5%	15.7%	-4.3%	-2.8%

## (2) 朝食の摂取について（児童生徒質問紙調査）

- ① 朝食を「毎日食べる」割合は、小学校男子 82.3%・女子 83.1%、中学校男子 82.9%、中学校女子 79.7%でした。全国平均と比較すると小学校男子 1.7 ポイント・女子 1.5 ポイントそれぞれ低く、中学校男子は 0.2 ポイント高いですが、女子は 0.4 ポイント低くなります。

一方「食べない」割合は、小学校男女で 0.5%程度、中学校男女で 1.2%程度であり、全国と同様の傾向があります。児童・生徒の生活習慣改善に課題があると考えられるため、学校における食育の推進や家庭への啓発を働きかける必要があります。

- ② 昨年度と比較すると、「毎日食べる」割合は、小学校男女・中学校男女ともに下がっています。さらに「毎日食べる」割合は、小・中学校ともに減少傾向にあります。「毎日食べる」と「食べない」と回答した児童・生徒たちの体力合計点を比較すると、小学校男子 7.5 ポイント、小学校女子 5.7 ポイント、中学校男子 3.6 ポイント、中学校女子 4.4 ポイント「毎日食べる」者が優位となっています。

朝食を毎日摂取し、生活習慣を整え、体力向上に取り組むことは重要な要素と考えます。また全国上位県では朝食摂取率が高く、中学校で体力合計点との相関がみられます。

- ③ 全国と同様に朝食を食べる子どもの割合は減少傾向にあり、朝食を摂取するなどの生活習慣改善は、体力向上に重要な要素であることを児童・生徒に理解させる必要があります。

改善された点	改善を要する点
	・各学校での元気アップシートの作成にあたり、生活習慣の向上に向けて、朝食摂取の取組を進めるよう指導・助言を図っていく。

### 取組例

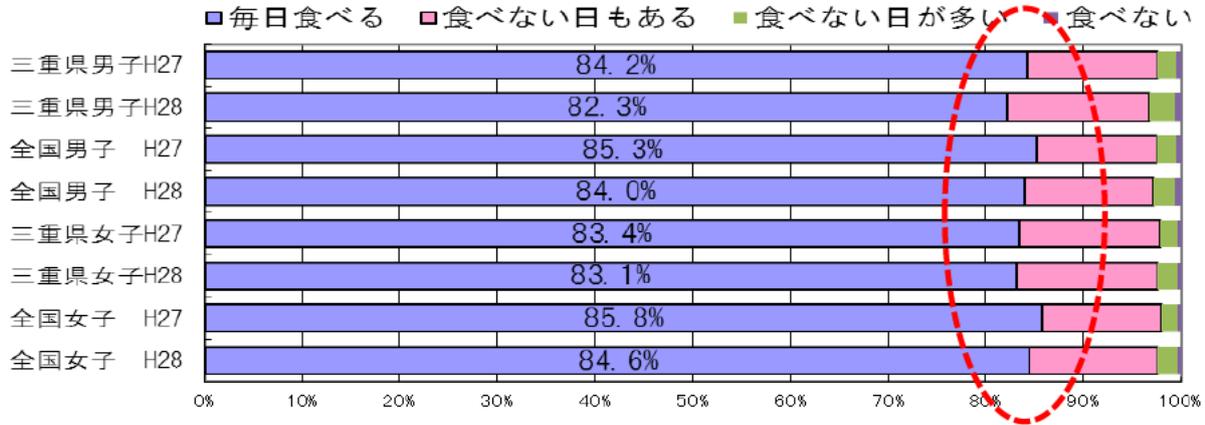
学校の食育を中心に、食べることの重要性を児童・生徒に十分理解させるとともに、家庭への啓発・連携を図る。

(2) 朝食の摂取について

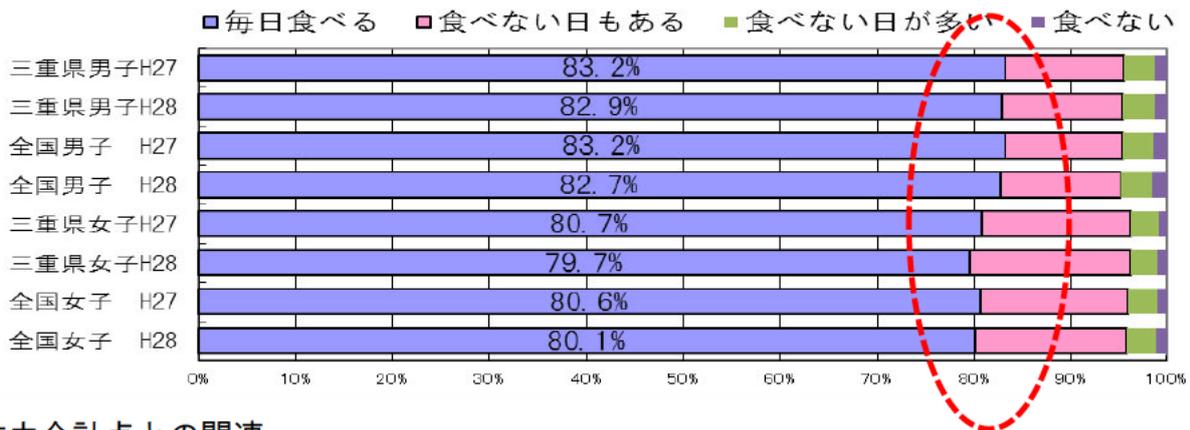
参考資料1 P 8 参考資料2 P 2 3

(9) 朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含める)

【小学校5年生】

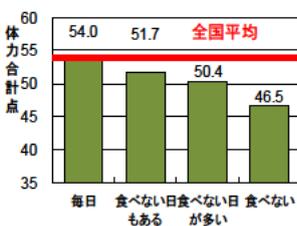


【中学校2年生】

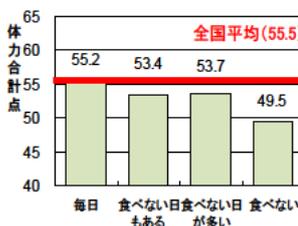


体力合計点との関連

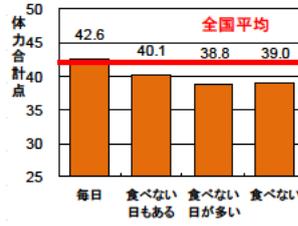
(小5男子)



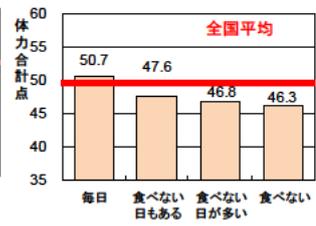
(小5女子)



(中2男子)



(中2女子)



参考資料4 P 1 <中学校>

③ 6. 朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含める)

<選択肢 1. 毎日食べる 2. 食べない日もある 3. 食べない日が多い 4. 食べない>

回答: 1. 毎日食べる

	全 国	三重県	福井県	茨城県	大分県	和歌山県	福岡
中2男子	82.7%	82.9%	84.6%	82.6%	80.6%	79.6%	79.6%
全国差	...	0.2%	1.9%	-0.1%	-2.1%	-3.1%	-3.1%
中2女子	80.1%	79.7%	82.1%	79.2%	79.3%	79.9%	77.2%
全国差	...	-0.4%	2.0%	-0.9%	-0.8%	-0.2%	-2.9%

### (3) 睡眠時間について（児童生徒質問紙調査）

- ① 小学校では、「1日8時間以上寝る」割合は男子58.8%、女子63.9%であり、全国平均値と比較すると男子0.9ポイント、女1.6ポイント高くなります。

中学校では、「8時間以上寝る」「1日6時間以上8時間未満寝る」をあわせた「1日6時間以上寝る」割合は男子90.6%・女子88.9%であり、全国平均値と比較すると男子1.4ポイント、女2.1ポイント高くなります。

- ② 昨年度との比較では、小学校で「1日8時間以上寝る」男子は2.6ポイント減少し、女子は同数値を示しました。

中学校で「1日6時間以上寝る」男子は0.4ポイント減少し、女子は0.2ポイント増加しています。

体力合計点との関連をみると、小学校「1日8時間以上寝る」、中学校「1日6時間以上8時間未満寝る」子どもたちは、体力合計点が高い傾向にあります。

「6時間未満」と答えた小学生は増加傾向にあり、体力の低下が心配されます。

- ③ 睡眠時間をしっかり確保している子どもは、体力向上に好影響を及ぼすと考えられるため、生活習慣改善の一つとして、家庭へ働きかけていきます。

改善された点	改善を要する点
	各学校での元気アップシートの作成にあたり、生活習慣の向上に向けて、睡眠時間及び就寝時間の改善をすすめていく。

#### 取組例

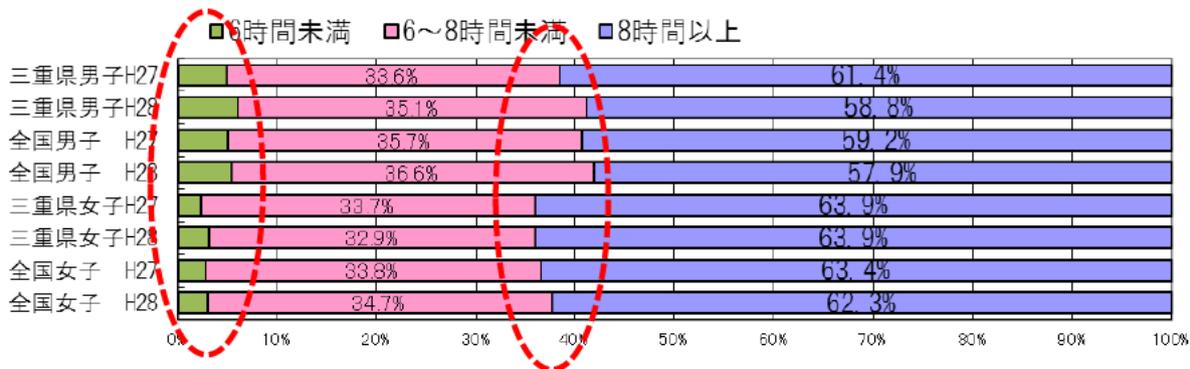
学校の体育・保健体育の授業を中心に、睡眠の重要性を児童・生徒に十分理解させるとともに、家庭への啓発・連携を図る。

(3) 睡眠時間について

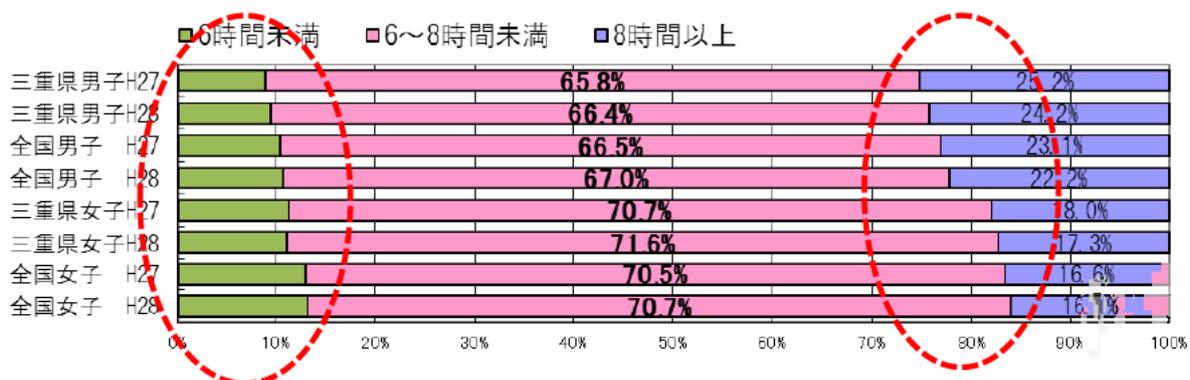
参考資料1 P 9 参考資料2 P 25

(10) 毎日どのくらい寝ていますか。

【小学校5年生】

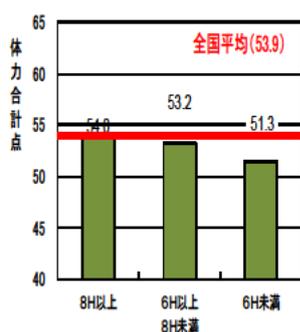


【中学校2年生】

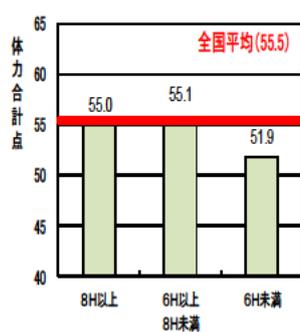


体力合計点との関連

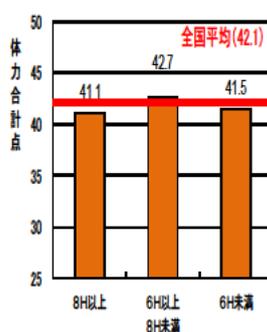
(小5男子)



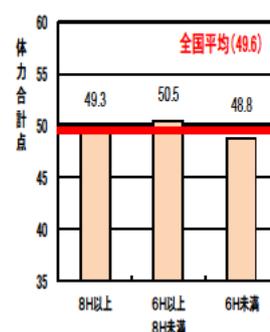
(小5女子)



(中2男子)



(中2女子)



#### (4) 家族からの運動やスポーツの勧めについて（児童生徒質問紙調査）

- ① 「よくある」割合は、小学校男子 23.8%、女子 13.7%で、全国平均値と比較すると男子 2.7 ポイント、女子 3.0 ポイント下回っています。  
一方、中学校男子 26.6%、女子 19.2%で、全国平均値と同程度です。
- ② 昨年度と比較すると、小学校は男子 1.6 ポイント、女子 2.4 ポイントそれぞれ下回り、中学校は男子 6.0 ポイント・女子 4.3 ポイントそれぞれ上回りました。  
「よくある」と答えた児童・生徒は、体力合計点が高い傾向にあり、家族ぐるみで運動やスポーツに取り組むことが、体力向上に好影響を与えていると考えられます。  
小中学校とも、家族からの勧めがある割合が高いほど、体力合計点が高い傾向にあります。
- ③ 小学校においては、運動やスポーツの勧めが全国と比較して少なく、家庭へ働きかける取組を進める必要があります。

改善された点	改善を要する点
・中学校の男女で、「よくある」と答えた生徒が増加した。	・運動やスポーツをすることの大切さについて、成長の記録や生活習慣チェックシート等を活用し、家庭へ積極的に働きかけていく。

#### ※取組方向

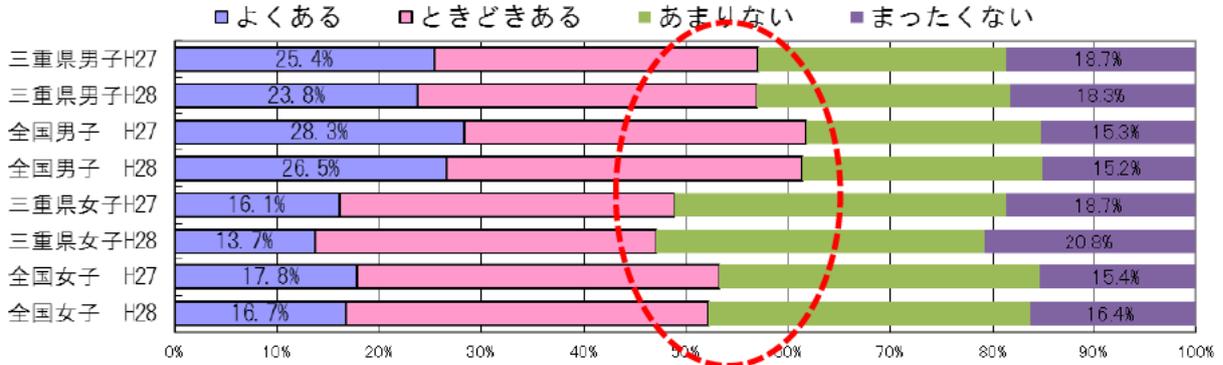
学校だより等により、スポーツなど体を動かすことの重要性の理解に効果があったと思われる事例について、研究協議会等で情報共有することで、各学校での取組の質を高めていく。

(4) 家族からの運動やスポーツの勧めについて

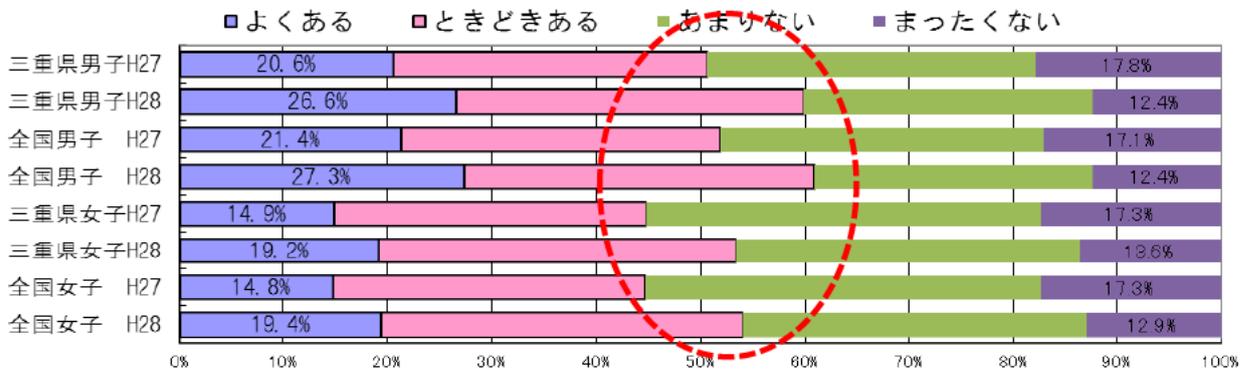
参考資料2 P 33

(19) 家の人から、運動やスポーツを積極的に行うことを勧められることがありますか。

【小学校5年生】

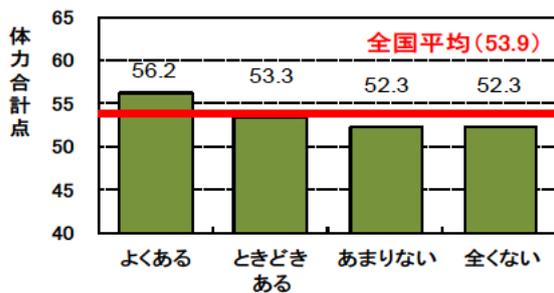


【中学校2年生】

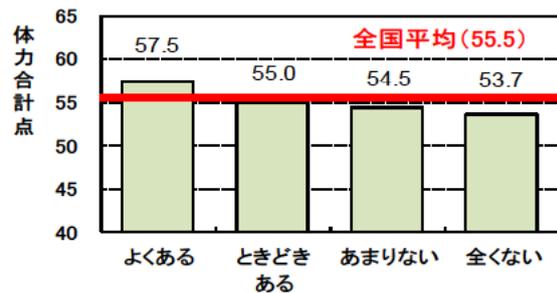


体力合計点との関連

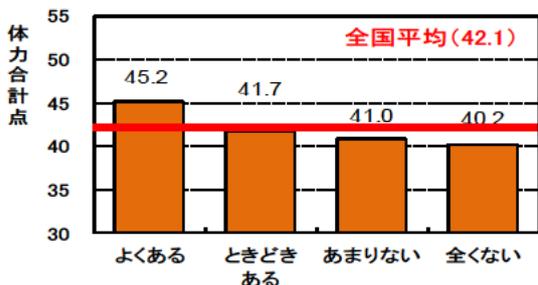
(小5男子)



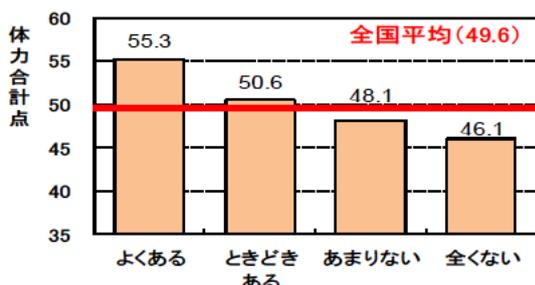
(小5女子)



(中2男子)



(中2女子)

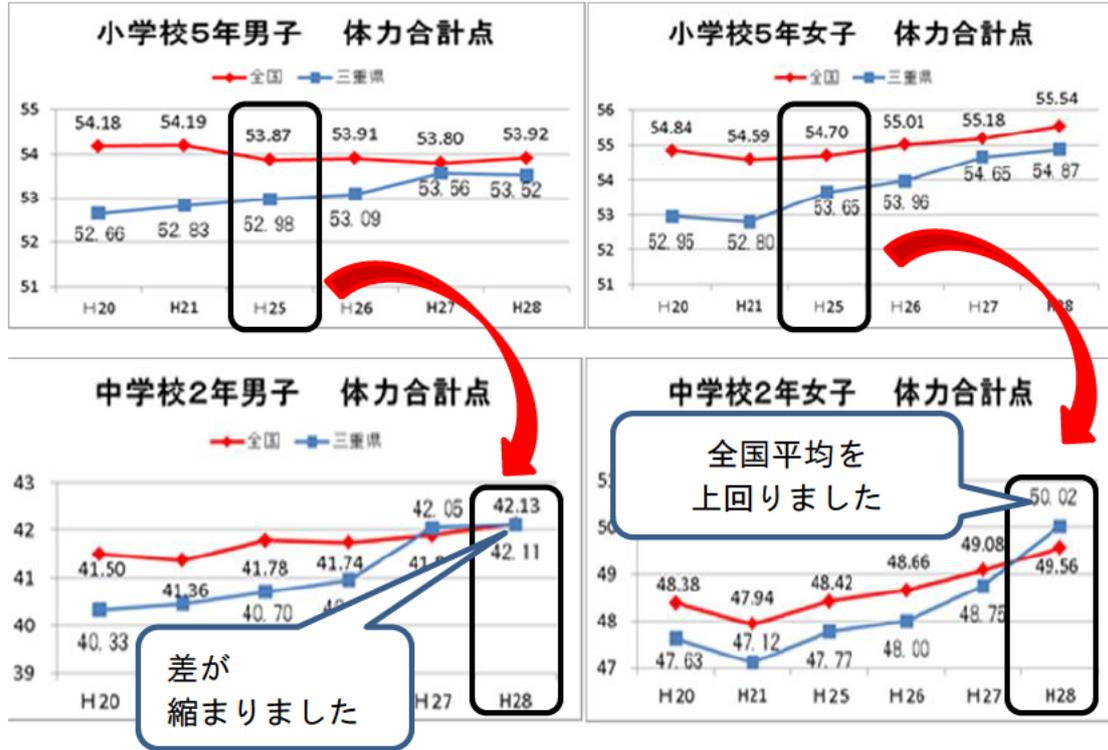


※参考 平成25年度小学校5年生、平成28年度中学校2年生の比較(同一児童生徒)

平成25年度に悉皆調査を行った小学校5年生が、本年度、中学校2年生として悉皆調査を行ったことから、体力の状況等について報告します。

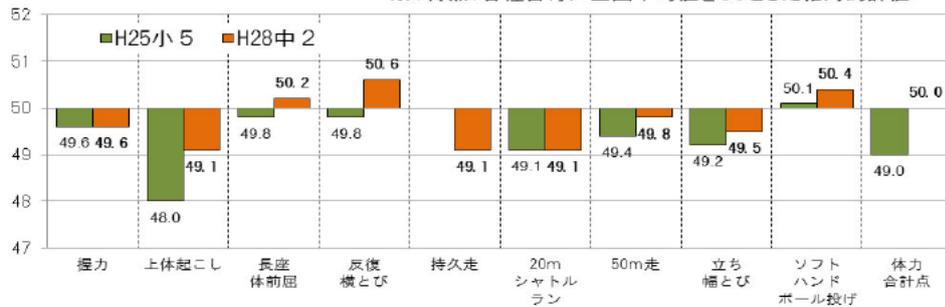
① 実技種目

男子は、比較のできる8種目中、6種目においてTスコアが上昇しています。  
女子は、比較できる8種目すべてにおいて、Tスコアが上昇しています。



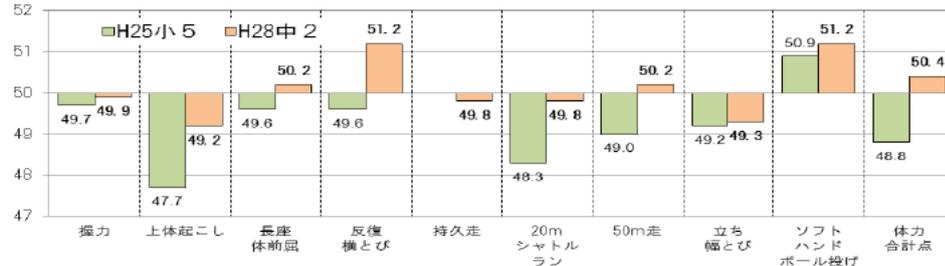
平成28年度中2男子の小5時との実技種目T得点比較表

※T得点: 各種目毎に全国平均値を50とした相対的評価



平成28年度中2女子の小5時との実技種目T得点比較表

※T得点: 各種目毎に全国平均値を50とした相対的評価

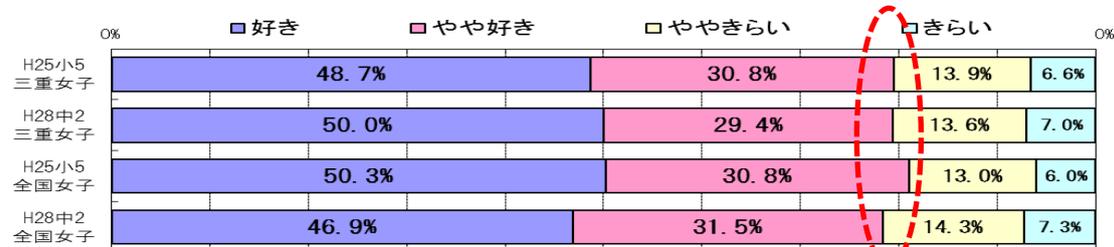
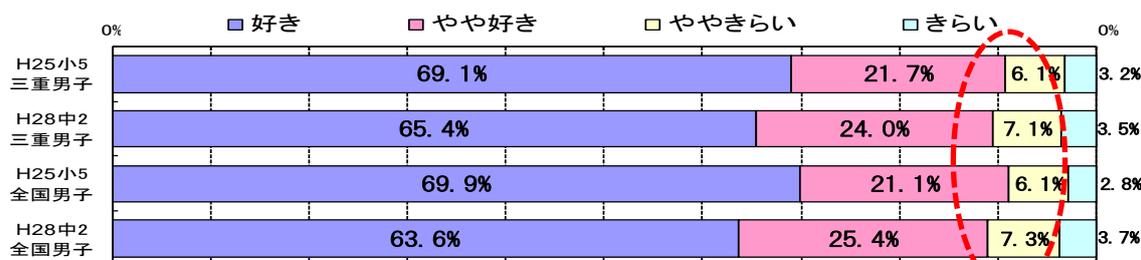


## ② 児童・生徒質問紙の回答状況

### ・運動やスポーツをすることが好きですか（「好き」「やや好き」の回答）

男子は全国平均が 2.0 ポイント減少する中、本県は 1.4 ポイント減少しました。  
女子は全国平均が 2.7 ポイント減少する中、本県は 0.1 ポイント減少しました。

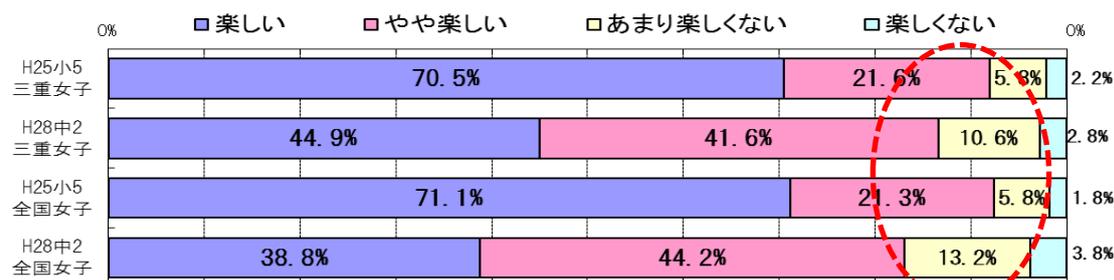
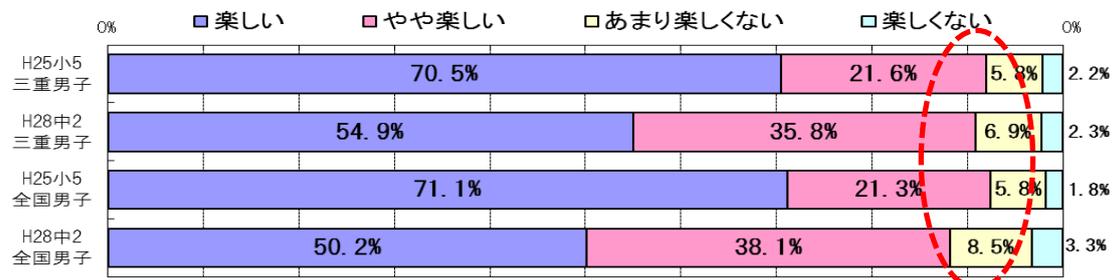
小学校から中学校にかけて、運動やスポーツをすることが好きな子どもたちは、全国的に減少していますが、本県の子どもたち、特に女子については減少の幅が少なかったことがわかりました。



### ・体育・保健体育の授業は楽しいですか（「楽しい」「やや楽しい」の回答）

男子は全国平均が 4.1 ポイント減少する中、本県は 1.4 ポイント減少しました。  
女子は全国平均が 9.4 ポイント減少する中、本県は 5.6 ポイント減少しました。

小学校から中学校にかけて、体育・保健体育の授業を楽しんでいる子どもたちは、全国的に減少していますが、本県の子どもたちは減少の幅が少なかったことがわかりました。

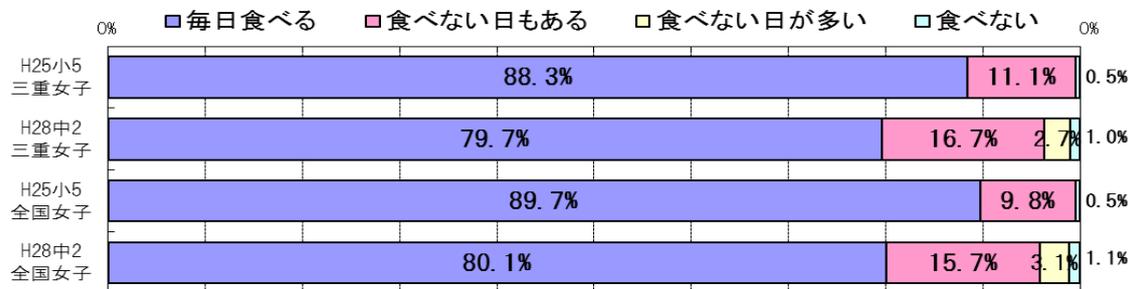
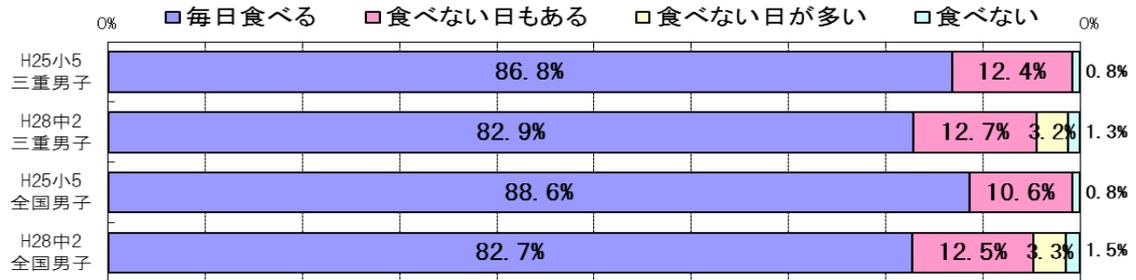


・朝食は毎日食べますか。(「毎日食べる」の回答)

男子は全国平均が 5.9 ポイント減少する中、本県は 3.9 ポイント減少しました。

女子は全国平均が 9.6 ポイント減少する中、本県は 8.6 ポイント減少しました。

小学校から中学校にかけて、朝食を毎日食べる子どもたちは、全国的に減少していますが、本県の子どもたちは減少の幅が少なかったことがわかりました。



## IV 総括

平成27年度以降、みえ子どもの元気アップシートを活用し、各学校の体力向上に向けた目標設定や1学校1運動などについて、市町教育委員会や学校と連携して取組を進めてまいりました。しかしながら、子どもたちの運動機会を拡充する取組の普及・定着（量）、内容の充実（質）、結果の公開と活用に課題が見られるため、効果的な体力向上の取組となるよう改善をすすめていく必要があります。

さらに、全国平均を下回る種目が固定化されている傾向にあることから、今後、不得意種目を重点的に克服していく必要があります。

引き続き児童・生徒の体力向上や就学前の体力づくりに向けて、学校・家庭・地域が連携し、一層取組を進めていきます。

## V 今後の取組方針

各学校が、「平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を分析し、成果や課題を把握したうえで、子どもたちの体力向上に向けた目標を設定し、実行できるように取り組んでいきます。また、元気アップコーディネーターや指導主事が、PDCAサイクルの確立を図るため、市町教育委員会と連携し、取組が遅れている学校へ重点的に指導・助言を行っていきます。

### ① 学校への働きかけ

平成29年1月下旬から2月初旬に、市町教育委員会の担当者、各小中学校の体育担当教員を集め、平成28年度本調査結果分析の概要にて本県の傾向をつかみ、重点課題の克服に取り組めます。さらに、調査結果の活用による、各学校の強みや弱みを把握したうえでの目標設定や、県内市町での好事例を紹介するなど、体力向上の取組を推進してまいります。

### ② 授業の工夫改善等の取組

授業の工夫改善が子どもたちに浸透し、運動の楽しさなどを味わうことができるよう、魅力ある授業づくりに向けた教員の研修を充実させます。

### ③ 家庭・生活習慣の取組

運動や生活習慣に対する意識を高めるため、児童・生徒や家庭に対して、「生活習慣チェックシート」や「わたしの成長記録」の活用を積極的に働きかけます。

### ④ その他

保育士や幼稚園教諭等を対象とした研修会を開催し、子どもたちの体を動かす遊びが充実するよう、引き続き市町や関係機関と連携し、取組を進めます。

# H 2 8 みえ子どもの元気アプシート

学校名	市立 町立	小学校
-----	----------	-----

## 1. 平成27年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

### (1) 実技種目及び児童質問紙について

- 学校欄は、実技及び児童質問紙の学校平均を入力する
- 比較欄は、「全国」「三重県」の高方超えていたら◎、どちらか一方なら○、どちらも超えられていなければ△をリストから選択してください。

男子	体力合計点	ABC	DE	運動が好き	1週間の総運動時間	朝食を毎日食べる	毎日15分以上歩く
全国	53.80	70.1%	29.9%	74.0%	48.8%	597.49	85.3%
三重県	53.56	69.3%	30.7%	75.5%	50.0%	626.87	84.2%
学校	55.33	80.3%	19.9%	82.3%	56.4%	832.66	86.5%
比較	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

男子	テレビ等0~3時間未満	△	◎ <th colspan="2">体育授業の目標が示されている</th> <th colspan="2">体育授業でふり返る活動を行っている</th> <th colspan="2">体育授業で感じること</th>	体育授業の目標が示されている		体育授業でふり返る活動を行っている		体育授業で感じること	
				ときどき	ときどき	ときどき	ときどき	たくさん動く	たくさん動く
全国	66.5%	72.7%	46.3%	35.8%	27.9%	36.0%	84.4%	90.8%	
三重県	64.5%	74.2%	46.0%	33.0%	21.0%	32.3%	83.8%	91.4%	
学校	44.5%	79.3%	47.9%	34.2%	31.3%	28.1%	90.9%	93.9%	
比較	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
全国	16.45	19.58	33.05	41.60	51.64	9.38	151.24	22.52
三重県	16.52	18.78	33.31	42.32	51.06	9.42	150.23	22.66
学校	18.88	18.04	33.20	43.11	62.45	9.16	158.43	22.25
比較	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	△

女子	体力合計点	ABC	DE	運動が好き	1週間の総運動時間	朝食を毎日食べる	毎日15分以上歩く
全国	55.18	75.1%	24.8%	56.4%	30.9%	351.65	85.8%
三重県	54.65	73.3%	26.6%	57.4%	30.3%	375.42	83.4%
学校	53.66	80.0%	20.0%	57.1%	23.8%	372.74	95.2%
比較	△	◎	◎	◎	△	◎	◎

女子	テレビ等0~3時間未満	△	◎ <th colspan="2">体育授業の目標が示されている</th> <th colspan="2">体育授業でふり返る活動を行っている</th> <th colspan="2">体育授業で感じること</th>	体育授業の目標が示されている		体育授業でふり返る活動を行っている		体育授業で感じること	
				ときどき	ときどき	ときどき	ときどき	たくさん動く	たくさん動く
全国	69.9%	59.3%	44.7%	38.3%	25.8%	39.1%	84.7%	91.5%	
三重県	68.4%	61.2%	45.8%	35.3%	18.2%	36.0%	84.3%	91.3%	
学校	43.9%	66.7%	46.3%	36.6%	31.7%	39.0%	78.6%	92.9%	
比較	△	◎	◎	◎	◎	◎	△	◎	

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
全国	16.05	18.42	37.44	39.55	40.69	9.62	144.77	13.77
三重県	16.13	17.48	37.52	40.03	39.44	9.71	143.96	14.07
学校	16.99	17.12	38.22	39.22	43.45	9.79	139.23	11.66
比較	◎	△	◎	△	◎	△	△	△

## (2) スポーツ配付結果活用資料の活用について

- 「学校用確認シート」について
 

2	1
月配付又は供覧	月原重配付
- 「記録シート」の配付
- 「取組子エッセイシート」(※「全国体力」調査結果報告書裏返しより一部改)
  - ※全国体力・運動能力・運動習慣等の略
  - 確認項目中の「体力向上」：体力・運動能力の向上の略

目標設定	①「体力向上」のための学年としての目標を設定しましたか。	②「体力向上」のための学校全体の目標を、学年としての目標と別に設定していませんか。	③体育の授業において、指導方法等の工夫：改善を行いましたか。	④体育の授業の冒頭で、その授業の目標を児童生徒に示す活動を取り入れていませんか。	⑤体育の授業では、児童生徒同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていませんか。	⑥体育の授業以外で、学年に対して、児童の「体力向上」に係る取組を行いましたか。	⑦児童の授業以外で、全ての児童に対して、「体力向上」に係る取組を行いましたか。	⑧地域のスポーツクラブへの参加など、学年の児童の学校教育活動外での運動実施の状況について把握しましたか。	⑨健康の三原則(運動、栄養(食事)、睡眠)の大切さを、児童に伝えていませんか。	⑩生活習慣を改善する取組を行いましたか。	⑪家庭に対して、子どもの体力向上に係る説明、呼びかけ等を行いましたか。	⑫「全国体力」調査結果を踏まえて授業等の工夫：改善を行いましたか。	⑬「全国体力」調査結果資料CDを活用しましたか。	⑭「全国体力」調査結果資料CDを活用しましたか。	⑮「全国体力」調査報告書に掲載した事例校の実践を参考にした取組を行いましたか。	⑯全校で、「全国体力」調査結果についての情報を共有しましたか。	⑰学校のホームページや学校だより等で、「全国体力」調査結果を公開しましたか。
平成27年度「体力向上」の取組	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	
生活習慣	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	
家庭連携	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	
平成27年度「全国体力」調査結果の活用	NO	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	YES	

## 2. 平成27年度の各学年の新体力テストの結果から

### 8月配付「体力テストふりかえりシート」より

(1) ABCの割合	1年	2年	3年	4年	5年	6年
男子(70%を超えている)	△	△	△	△	△	○
女子(75%を超えている)	△	△	△	△	△	○

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
1年	△	△	△	△	△	△	△	△
2年	○	△	△	○	○	○	△	△
3年	○	△	△	○	○	△	△	△
4年	○	△	△	○	○	△	△	△
5年	○	△	△	○	○	○	○	○
6年	○	○	△	○	○	○	○	○

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
1年	△	△	△	△	○	△	△	△
2年	○	△	△	△	○	△	△	△
3年	○	△	○	○	○	△	△	△
4年	○	△	△	○	○	△	△	△
5年	○	△	△	△	△	△	△	△
6年	○	○	○	△	○	△	△	△

(2) 各種目について 回答選択：目標値を超えている=○、目標値を超えていない=△、未実施

4 平成28年度の各学年の目標

H28入学 1年	入学後設定
H27入学 2年	「ABC割合」が70%以上になるよう、遊具を使った遊びや休み時間の過ごし方(班遊び)を工夫して、遊びながら体力をつけ、運動を日常化していく。
H26入学 3年	「ABC割合」が70%以上になるよう、体育の時間もみんな楽しんで遊ぶ要素を取り入れながら、授業の流れを工夫していく。
H25入学 4年	「ABC割合」が70%以上になるよう、走、跳、投を体育の授業にバランス良く取り入れていく。
H24入学 5年	「ABC割合」が75%以上になるよう、柔軟体操を徹底させ、休み時間には投げる種目を取り入れたクラス遊びをしていく。
H23入学 6年	「ABC割合」が80%以上になるよう、体育学習の中で児童一人ひとりに目標を持たせる。

5 平成28年度の学校全体での目標

(1) 平成28年度の体力向上の目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童アンケート「体育の授業が楽しいと思いますか。」で、95%以上の数値を目指す。</li> <li>○6年の「ABCの割合」は75%以上、5年生までの「ABC割合」は70%以上となることを目指す。</li> <li>○学校全体で、走力と投力の向上を目指す。</li> </ul>

(2) 平成28年度の体力向上の取組内容

<p>&lt;体育の授業での取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○わかる・できる体育の授業に全員で取り組む。</li> <li>○授業の始まりに、発達段階に応じて、体幹を鍛え、走力を高める運動を取り入れる。</li> <li>○「体づくり運動」を年間計画に基づいて取り組み、系統性を確認する。</li> <li>○授業の始まりに3分間走を通年で実施する。</li> </ul>
<p>&lt;体育の授業以外で、運動の日常化・運動時間の確保をめざした取組(1学校1運動)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○朝の元気体操を内容を精査し、児童の実態に応じた内容に変更していく。</li> <li>○水曜日の一斉下校の前に、全校遊びを15分行う。</li> </ul>
<p>&lt;家庭・地域と連携を図る取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○体力テストの記録を保護者に知らせ、家庭での運動機会の拡充を働きかける。</li> <li>○朝食や睡眠の重要性を保護者に啓発していく。</li> <li>○体力向上通信にて各学年の取組を啓発していく。</li> </ul>

3 体力向上の取組の振り返り

<p>(1) 平成27年度の体力向上の目標(H27みえ子どもの元気アップシートから転載)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童アンケート「体育の授業が楽しいと思いますか。」で26年度よりも上回る。</li> <li>○各学年のABCの割合を75%となることを目指す。</li> <li>○特に結果の低い長座体前屈、ソフトボール投げの向上を目指す。</li> </ul>
<p>(2) 平成27年度の体力向上の取組内容(H27みえ子どもの元気アップシートから転載)</p> <p>&lt;体育の授業での取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の実態に応じた年間計画を作成、実施する。</li> <li>○子どもに経験させたい運動の世界2.0を活用する。</li> <li>○子どもたちが自発的に活動できる授業展開を意識した授業づくり。</li> <li>○各担任が体づくり分野(体育、食育、健康)で公開授業を行う。</li> <li>○校内研修では事前検討での練り合いを重視していく。</li> </ul> <p>&lt;運動の日常化・運動時間の確保をめざした取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○朝の体操の内容を精査し、児童の実態に応じた内容に変更していく。</li> <li>○各学期に集会形式で体づくりを意識した取組を実施。</li> <li>○体育の授業で使用したカードや対動表等を廊下に掲示し、意識や意欲を高める。</li> <li>○長期休みの期間、体づくりの宿題を出し、運動の日常化を意識させる。</li> </ul> <p>&lt;家庭・地域と連携を図る取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○体力テストの記録を保護者に知らせ、家庭での運動機会の拡充を働きかける。</li> <li>○朝食や睡眠の重要性を保護者に啓発していく。</li> <li>○保護者との意見交流会で、体力の状況を示し、課題解決を協働する。</li> <li>○体力向上通信各学年の取組を啓発していく。</li> </ul>
<p>(3) 平成27年度の体力向上の取組の成果と課題</p> <p>学校全体の体力向上の目標について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童アンケート「体育の授業が楽しいと思いますか。」は、95%を0.5%下回る結果となった。</li> <li>○高学年のABCの割合を75%を上回ることができた。</li> <li>○目標としていた長座体前屈、ソフトボール投げの向上であったが、長座体前屈については昨年と記録と同様、ソフトボール投げについては昨年から下回る結果となり、日々の指導方法を見直す必要を感じている。</li> </ul>
<p>(4) 平成27年度の体力向上の取組内容の成果と課題</p> <p>&lt;体育の授業での取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○年間計画を年々2回見直し、職員の見直しを行うことができた。</li> <li>○各担任が体づくり分野(体育、食育、健康)で公開授業を行うことができた。</li> <li>○校内研修では事前検討を体育館や運動場で行うことにより、授業に活かすことができた。</li> <li>○体づくり分野での内容を系統立てて行う必要があると感じた。</li> </ul> <p>&lt;運動の日常化・運動時間の確保をめざした取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○元気体操にペアラジオ体操を取り入れ、新しい内容に変更したが、児童には伸びたり縮めたりする運動を徹底することができず、飽きが出てしまった部分もあった。</li> <li>○休み時間にみんな遊びをする学級もあるが、晴れた日に外で遊ぶ児童は昨年とあまり変わらなかつた。</li> <li>○休み時間に体育館を開放する取組をしたが、担任がついていけなかつたため、なかなか定着しなかつた。</li> </ul> <p>&lt;家庭・地域と連携を図る取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○体力テストの記録を保護者に知らせることで、児童の実態を家庭に知らせ、各家庭での運動機会の拡充を働きかけた。</li> <li>○学期ごとに2回、体力向上通信にて、各学年の取組を家庭に知らせ、各家庭での運動機会の拡充を働きかけた。</li> <li>○朝食や睡眠の重要性を「ほけんだより」を用い、保護者に啓発した。</li> </ul>

# 子どもの体力向上について

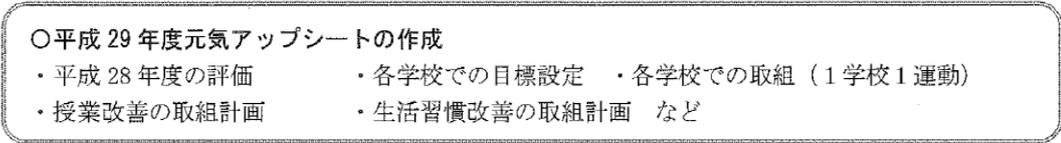
平成 28 年度全国体力・運動能力、  
運動習慣等調査の評価 (Check)

改善 (Action)

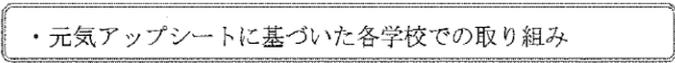


平成 29 年度の計画 (Plan)

※「子どもの体力向上推進研究協議会」(1 月下旬～2 月上旬 県内 9 カ所にて開催)

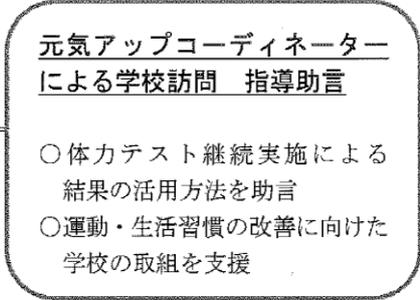


平成 29 年度の取組 (Do)

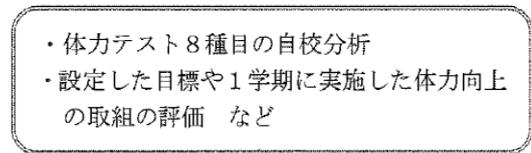


平成 29 年度

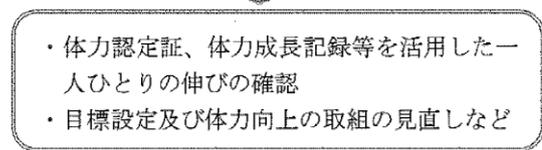
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施 (4 月～7 月)



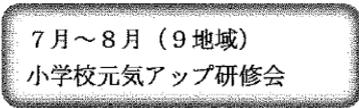
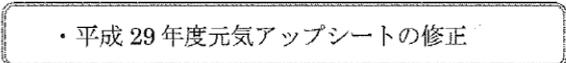
平成 29 年度 1 学期の評価 (Check)



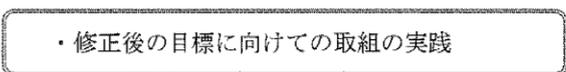
改善 (Action)



平成 29 年度当初計画の修正 (Plan)



平成 29 年度 2 学期以降の取組 (Do)



平成 29 年度

全国体力・運動能力、運動習慣等調査 (12 月結果公表予定)

